

IV. 調査の結果

今回調査の分析に関しては、令和元年度の調査結果との対比を考慮しながら分析を行う。
本文では、令和元年度の調査を「前回調査」と表記する。

前回調査（郵送） 調査対象 5,000 団体、回答数 2,584 団体、回答率 51.7%

今回調査（WEB） 調査対象 5,000 団体、回答数 930 団体、回答率 18.6%

1. 団体の概要

(1) 法人格

「任意団体」（74.8%）、「NPO 法人」（20.8%）、「その他の法人」（4.4%）となっている（図表 1-1）。

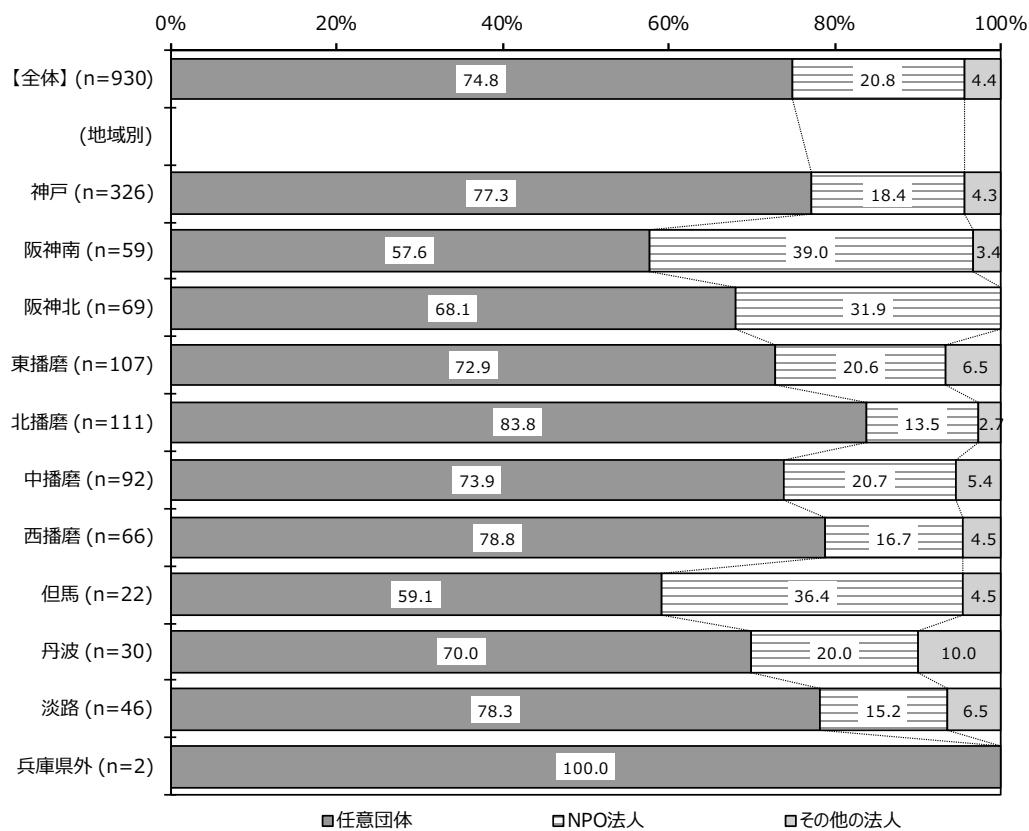
地域別にみると、「阪神南」、「阪神北」、「但馬」では、「NPO 法人」の割合が 3～4 割と高い（図表 1-2）。

※「その他の法人」とは、一般社団法人や一般財団法人、公益社団法人・公益財団法人及び株式会社等の営利法人などで、ボランタリー活動を行っている団体。

図表 1-1 法人格（単一回答）

	今回調査	前回調査
(n)	930	2,584
任意団体	74.8	84.2
NPO法人	20.8	14.0
その他の法人	4.4	1.4
無回答	-	0.3

図表 1-2 法人格（単一回答／地域別）

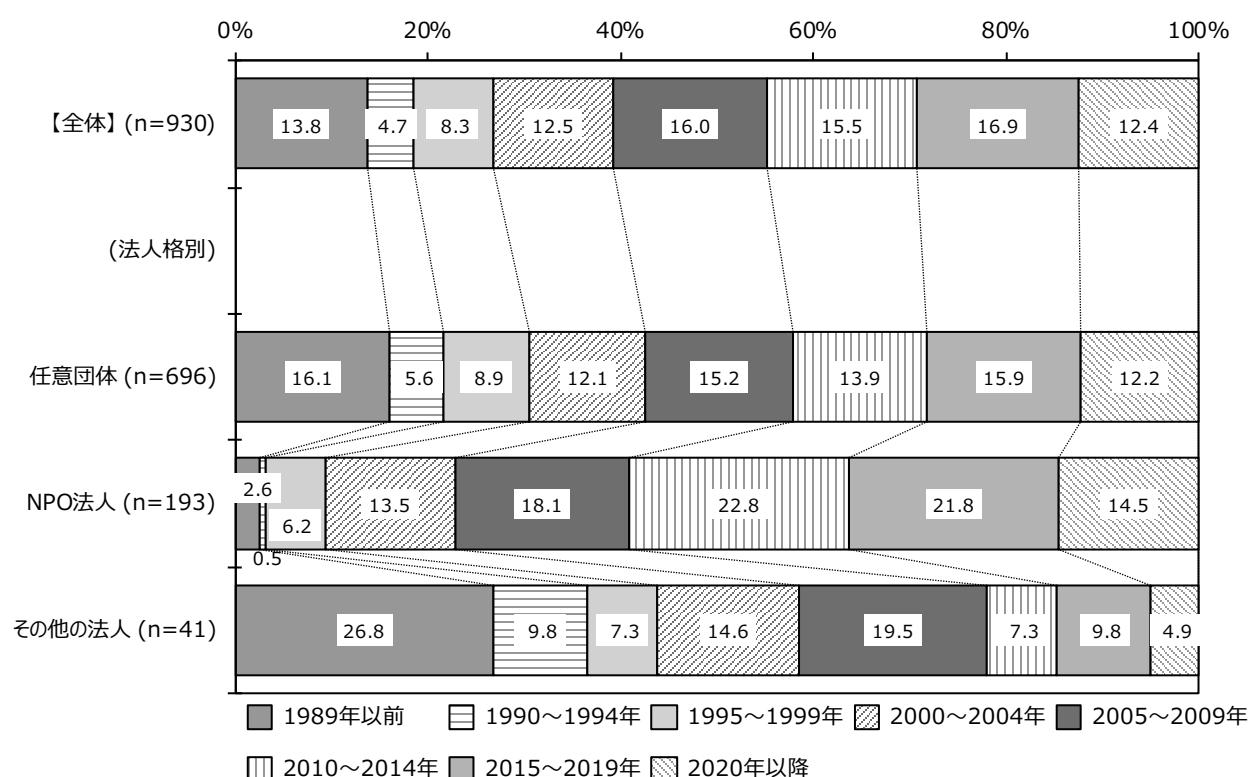


(2)発足年

団体の発足年は、震災（1995年）以降が約8割（81.5%）を占めており、内訳は「1995年（平成7年）～1999年（平成11年）」（8.3%）、「2000年（平成12年）～2004年（平成16年）」（12.5%）、「2005年（平成17年）～2009年（平成21年）」（16.0%）、「2010年（平成22年）～2014年（平成26年）」（15.5%）、「2015年（平成27年）～2019年（令和元年）」（16.9%）、「2020年（令和2年）以降」（12.4%）となっている。震災以前では、「1989年（平成元年）以前」が13.8%、「1990年（平成2年）～1994年（平成6年）」は4.7%となっている。

法人格別でみると、「NPO 法人」はNPO 法制定（1998年）後の2000年以降に約9割（90.7%）が発足している。

図表 1-3 発足年（単一回答／法人格別）

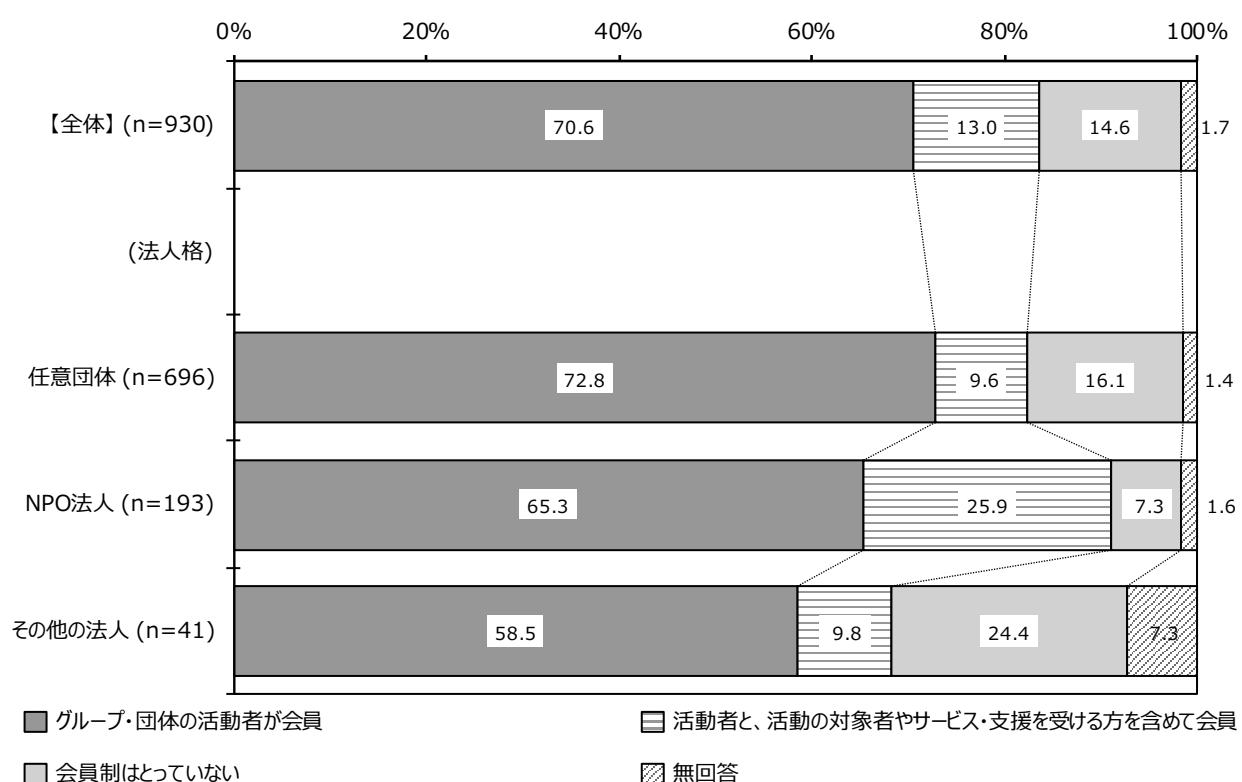


(3)会員の有無

「グループ・団体の活動者が会員」(70.6%)、「活動者と、活動の対象者やサービス・支援を受ける方を含めて会員」(13.0%)、「会員制はとっていない」(14.6%)となっている。

法人格別にみると、「NPO 法人」では、「グループ・団体の活動者が会員」(65.3%)、「活動者と、活動の対象者やサービス・支援を受ける方を含めて会員」(25.9%)を合わせ、会員制をとる割合が約 9 割となっている。

図表 1-4 会員の有無（単一回答／法人格別）

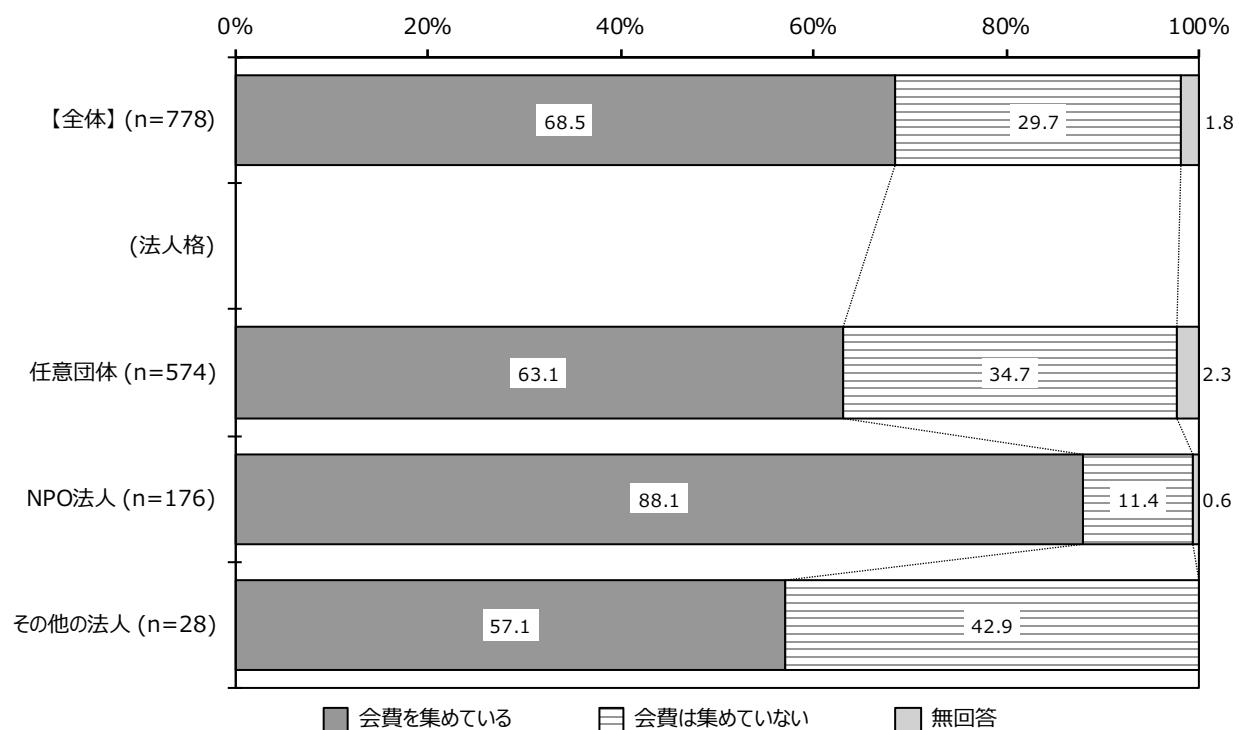


(4)会費の有無

「会費を集めている」(68.5%)、「会費は集めていない」(29.7%) となっている。

法人格別にみると、「NPO 法人」では「会費を集めている」が約 9 割 (88.1%) となっている。

図表 1-5 会費の有無 (単一回答／法人格別)



※会員制をとっている団体（778団体）を対象とした。

2. 団体の活動内容

(1)ボランタリー活動の分野

5割以上が「福祉の増進」

「福祉の増進」(54.0%) が最も多く、次いで「子どもの健全育成」(30.8%)、「まちづくりの推進」(30.1%)、「文化、芸術、スポーツの振興」(25.5%)、「社会教育の推進」(22.4%)、「保健・医療の増進」(21.2%)などと続いている（図表2-1）。

前回調査でも「福祉の増進」(63.9%) が最も多かった。

最も中心となる分野でも、今回、前回とも「福祉の増進」(今回 35.5%、前回 42.4%) が最も多く、「子どもの健全育成」、「まちづくりの推進」、「文化、芸術、スポーツの振興」は今回で約1割、それ以外の活動は1割以下となっている。

地域別にみると、「東播磨」、「中播磨」、「西播磨」、「但馬」、「丹波」では他地域に比べ、「福祉・保健・医療」の割合が高く、「淡路」では「まちづくり」の割合が高くなっている（図表2-3）。

法人格別にみると、「任意団体」、「NPO 法人」、「その他の法人」とともに「福祉・保健・医療」が最も多く約4割を占める。また、「任意団体」では他法人に比べ、「子ども」の割合がやや高くなっている（図表2-4）。

発足年別にみると、「1989年以前」、「1990～1994年」では、「福祉・保健・医療」が約6～7割(68.0%、63.6%)を占めるが、新しく発足した団体では比較的「福祉・保健・医療」の割合が低くなり、「まちづくり」、「文化・スポーツ」、「子ども」の割合が高くなっている（図表2-5）。

なお、活動分野別の分析については、最も中心となる活動分野を以下のように統合する。

- ① 福祉の増進+保健・医療の増進…「福祉・保健・医療」とする
- ② 社会教育の推進…「社会教育」とする
- ③ まちづくりの推進…「まちづくり」とする
- ④ 文化、芸術、スポーツの振興…「文化・スポーツ」とする
- ⑤ 環境の保全…「環境保全」とする
- ⑥ 子どもの健全育成…「子ども」とする
- ⑦ ボランティア・NPOへの支援…「ボランティア支援」とする
- ⑧ それ以外を全て…「その他」とする

統合した分類の団体数と構成比は次項の図表2-2の通りである。

図表 2-1 ボランタリー活動の分野（複数回答／単一回答）

	活動分野(複数回答)	最も中心となる活動(単一回答)		
		1番目		2番目
		今回調査	前回調査	今回調査
(n)	930	2,478	930	2,478
福祉の増進	54.0	63.9	35.5	42.4
子どもの健全育成	30.8	27.0	13.7	9.4
まちづくりの推進	30.1	27.4	10.0	6.1
文化、芸術、スポーツの振興	25.5	24.2	10.4	8.2
社会教育の推進	22.4	21.5	3.3	2.5
保健・医療の増進	21.2	26.5	8.4	9.6
環境の保全	14.2	12.6	5.8	3.9
ボランティア・NPOへの支援	12.0	13.9	2.7	2.5
地域安全	9.4	10.3	1.9	1.5
人権の擁護、平和の推進	6.3	4.1	0.9	0.2
災害救援	6.2	7.9	1.1	0.8
観光振興	5.7	3.6	1.2	0.6
国際協力	4.3	4.6	1.6	1.4
男女共同参画社会の形成の促進	3.8	3.1	0.0	0.2
農山漁村又は中山間地域の振興	3.5	2.4	0.9	0.3
経済活動の活性化	2.8	1.0	0.1	0.0
職業能力の開発又は雇用機会の拡充	2.4	1.5	0.0	0.2
情報化社会の発展	2.2	2.1	0.3	0.3
消費者の保護	2.0	2.0	0.2	0.1
科学技術の振興	1.1	0.7	0.2	0.2
その他	3.4	7.6	1.8	4.5
無回答	-	1.0	-	4.8
				12.9

図表 2-2 統合した活動分類（単一回答）

	回答数	構成比(%)
(n)	930	
福祉・保健・医療	408	43.9
社会教育	31	3.3
まちづくり	93	10.0
文化・スポーツ	97	10.4
環境保全	54	5.8
子ども	127	13.7
ボランティア支援	25	2.7
その他	95	10.2

図表 2-3 統合した活動分類（単一回答／地域別）

	(n)	福祉・保健・医療	社会教育	まちづくり	文化・スポーツ	環境保全	子ども	ボランティア支援	その他
【全体】	930	43.9	3.3	10.0	10.4	5.8	13.7	2.7	10.2
神戸	326	36.8	3.4	8.3	13.2	4.9	19.3	2.8	11.3
阪神南	59	47.5	5.1	6.8	10.2	5.1	8.5	0.0	16.9
阪神北	69	42.0	2.9	1.4	17.4	5.8	17.4	2.9	10.1
東播磨	107	54.2	1.9	12.1	8.4	4.7	6.5	3.7	8.4
北播磨	111	40.5	4.5	10.8	12.6	6.3	13.5	5.4	6.3
中播磨	92	53.3	3.3	8.7	3.3	9.8	7.6	3.3	10.9
西播磨	66	54.5	3.0	12.1	6.1	6.1	7.6	1.5	9.1
但馬	22	59.1	4.5	4.5	9.1	0.0	9.1	0.0	13.6
丹波	30	53.3	0.0	10.0	6.7	6.7	13.3	0.0	10.0
淡路	46	30.4	2.2	34.8	4.3	8.7	15.2	0.0	4.3
兵庫県外	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

図表 2-4 統合した活動分類（単一回答／法人格別）

	(n)	福祉・保健・医療	社会教育	まちづくり	文化・スポーツ	環境保全	子ども	ボランティア支援	その他
【全体】	930	43.9	3.3	10.0	10.4	5.8	13.7	2.7	10.2
任意団体	696	44.4	3.2	9.6	11.5	5.7	14.9	2.3	8.3
NPO法人	193	42.0	3.1	11.4	6.7	6.7	9.8	3.1	17.1
その他の法人	41	43.9	7.3	9.8	9.8	2.4	9.8	7.3	9.8

図表 2-5 統合した活動分類（単一回答／発足年別）

	(n)	福祉・保健・医療	社会教育	まちづくり	文化・スポーツ	環境保全	子ども	ボランティア支援	その他
【全体】	930	43.9	3.3	10.0	10.4	5.8	13.7	2.7	10.2
1989年以前	128	68.0	4.7	4.7	2.3	0.0	8.6	3.9	7.8
1990～1994年	44	63.6	2.3	0.0	6.8	0.0	15.9	4.5	6.8
1995～1999年	77	46.8	1.3	6.5	11.7	5.2	14.3	3.9	10.4
2000～2004年	116	37.9	3.4	8.6	9.5	12.1	16.4	1.7	10.3
2005～2009年	149	39.6	3.4	8.1	16.1	7.4	10.1	2.7	12.8
2010～2014年	144	41.0	2.8	15.3	10.4	11.1	7.6	2.8	9.0
2015～2019年	157	38.9	3.2	13.4	12.1	3.2	17.8	1.3	10.2
2020年以降	115	29.6	4.3	14.8	11.3	3.5	21.7	2.6	12.2

(2)活動方法

半数以上が「親睦・交流などの場を提供する」

活動方法としては、「親睦・交流などの場を提供する」(55.2%)が5割半ばと高く、次いで「イベントやシンポジウム等を企画・開催する」(32.3%)、「サービスを提供したり、人材を派遣する」(31.8%)、「情報提供や、相談・アドバイスに応じる」(29.8%)などと続いている（図表2-6）。

前回調査と比較すると、「イベントやシンポジウム等を企画・開催する」が6ポイント増えている。

法人格別にみると、「任意団体」は、「親睦・交流などの場を提供する」(60.6%)が多く、「NPO法人」は、「サービスを提供したり、人材を派遣する」(42.5%)、「情報提供や、相談・アドバイスに応じる」(45.1%)、「イベントやシンポジウム等を企画・開催する」(40.9%)と同じくらい多い（図表2-7）。

活動分野別にみると、「親睦・交流などの場を提供する」が「まちづくり」(69.9%)で7割近くになっているほか、「福祉・保健・医療」、「社会教育」、「子ども」、「ボランティア支援」で5割を超えている（図表2-8）。

活動者数別にみると、「情報提供や、相談・アドバイスに応じる」、「親睦・交流などの場を提供する」、「事務所・会議室等の場を提供する」、「機関紙・広報誌、本や雑誌などを編集・出版する」で、概ね活動者数が多くなるほど割合が高くなっている（図表2-9）。

図表2-6 活動方法（複数回答）

	今回調査 (n)	今回調査	前回調査
親睦・交流などの場を提供する		55.2	52.5
イベントやシンポジウム等を企画・開催する		32.3	26.3
サービスを提供したり、人材を派遣する		31.8	31.0
情報提供や、相談・アドバイスに応じる		29.8	25.5
人材育成や研修等を行う		14.1	10.9
施設の設置、運営をする		6.7	5.3
機関紙・広報誌、本や雑誌などを編集・出版する		6.5	6.9
物品等の製造・提供（販売）を行う		5.1	5.2
調査研究をする		3.9	2.9
事務所・会議室等の場を提供する		3.5	2.7
資格等の認定・推奨・評価を行う		1.5	0.8
その他		12.4	17.2
無回答		-	7.3

図表 2-7 活動方法（複数回答／法人格別）

	(n)	サービスを提供したり、人材を派遣する	情報提供や、相談・アドバイスに応じる	親睦・交流などの場を提供する	イベントやシンポジウム等を企画・開催する	人材育成や研修等を行う	物品等の製造・提供（販売）を行う	事務所・会議室等の場を提供する
【全体】	930	31.8	29.8	55.2	32.3	14.1	5.1	3.5
任意団体	696	30.0	24.9	60.6	29.6	11.8	4.0	1.7
NPO法人	193	42.5	45.1	35.2	40.9	21.8	9.3	8.8
その他の法人	41	12.2	41.5	56.1	36.6	17.1	2.4	9.8

	(n)	機関紙・広報誌、本や雑誌などを編集・出版する	資格等の認定・推奨・評価を行う	調査研究をする	施設の設置、運営をする	その他
【全体】	930	6.5	1.5	3.9	6.7	12.4
任意団体	696	5.5	1.0	2.2	1.9	14.4
NPO法人	193	9.3	3.6	9.8	22.8	4.7
その他の法人	41	9.8	0.0	4.9	12.2	14.6

図表 2-8 活動方法（複数回答／活動分野別）

	(n)	サービスを提供したり、人材を派遣する	情報提供や、相談・アドバイスに応じる	親睦・交流などの場を提供する	イベントやシンポジウム等を企画・開催する	人材育成や研修等を行う	物品等の製造・提供（販売）を行う	事務所・会議室等の場を提供する
【全体】	930	31.8	29.8	55.2	32.3	14.1	5.1	3.5
福祉・保健・医療	408	38.5	34.1	56.6	22.8	12.3	6.1	2.2
社会教育	31	19.4	29.0	58.1	48.4	22.6	3.2	9.7
まちづくり	93	19.4	30.1	69.9	33.3	12.9	5.4	5.4
文化・スポーツ	97	23.7	11.3	49.5	48.5	13.4	3.1	2.1
環境保全	54	27.8	16.7	38.9	35.2	7.4	1.9	0.0
子ども	127	32.3	26.8	55.9	35.4	14.2	5.5	0.8
ボランティア支援	25	20.0	40.0	56.0	28.0	28.0	0.0	24.0
その他	95	32.6	38.9	47.4	45.3	21.1	5.3	7.4

	(n)	機関紙・広報誌、本や雑誌などを編集・出版する	資格等の認定・推奨・評価を行う	調査研究をする	施設の設置、運営をする	その他
【全体】	930	6.5	1.5	3.9	6.7	12.4
福祉・保健・医療	408	5.6	1.0	1.5	5.6	11.0
社会教育	31	9.7	3.2	3.2	6.5	6.5
まちづくり	93	6.5	0.0	4.3	8.6	7.5
文化・スポーツ	97	4.1	3.1	2.1	4.1	16.5
環境保全	54	9.3	0.0	11.1	5.6	31.5
子ども	127	3.1	0.0	3.9	9.4	11.0
ボランティア支援	25	24.0	4.0	4.0	12.0	16.0
その他	95	9.5	5.3	11.6	7.4	10.5

図表 2-9 活動方法（複数回答／活動者数別）

	(n)	サービスを提供したり、人材を派遣する	情報提供や、相談・アドバイスに応じる	親睦・交流などの場を提供する	イベントやシンポジウム等を企画・開催する	人材育成や研修等を行う	物品等の製造・提供（販売）を行う	事務所・会議室等の場を提供する
【全体】	930	31.8	29.8	55.2	32.3	14.1	5.1	3.5
1~20人	639	31.6	26.8	52.9	28.6	11.3	4.9	2.5
21~40人	160	31.9	34.4	58.8	35.0	20.6	5.0	3.8
41~60人	64	32.8	37.5	60.9	45.3	14.1	9.4	4.7
61~100人	32	37.5	37.5	65.6	34.4	28.1	3.1	6.3
101~160人	7	28.6	57.1	57.1	57.1	28.6	0.0	14.3
161人以上	27	29.6	40.7	59.3	63.0	22.2	3.7	14.8
無回答・その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0

	(n)	機関紙・広報誌、本や雑誌などを編集・出版する	資格等の認定・推奨・評価を行う	調査研究をする	施設の設置、運営をする	その他
【全体】	930	6.5	1.5	3.9	6.7	12.4
1~20人	639	4.7	0.9	3.1	4.9	14.1
21~40人	160	5.0	2.5	4.4	10.6	11.3
41~60人	64	14.1	3.1	7.8	10.9	7.8
61~100人	32	12.5	0.0	3.1	6.3	0.0
101~160人	7	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3
161人以上	27	25.9	7.4	11.1	14.8	3.7
無回答・その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※活動者数の単純集計については図表3-1に掲載。

(3)活動の活発化

活発な活動をしている団体は約9割

「どちらかというと活発」(51.5%) が最も多く、「とても活発」(39.4%) と合わせると、活発な活動をしている団体が約9割となっている（図表2-10）。

法人格別にみると、「NPO法人」では「とても活発」(39.9%) と「どちらかというと活発」(44.0%) を合わせた割合が8割を超えており、他団体よりやや低くなっている（図表2-11）。

発足年別にみると、「とても活発」と「どちらかというと活発」を合わせた割合が最も高いのは、「1990年～1994年」(97.7%) で、最も低いのは「2010年～2014年」(86.1%) となっている（図表2-12）。

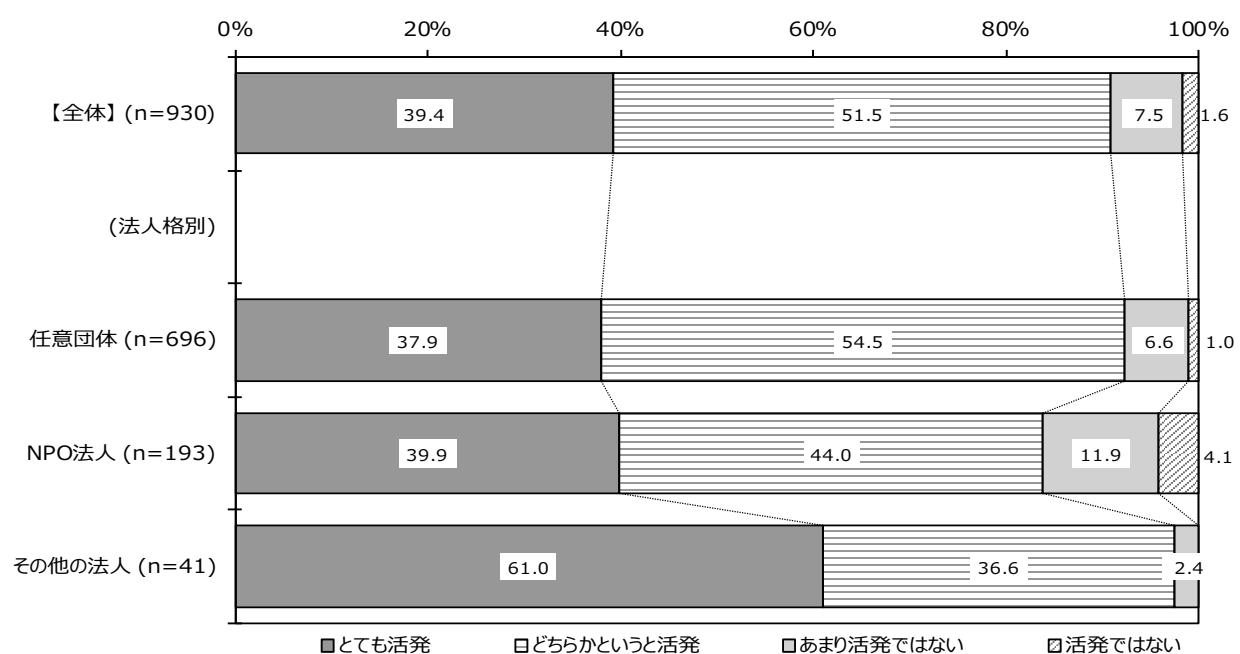
活動分野別にみると、「福祉・保健・医療」で「とても活発」(43.9%) が最も多く、「とても活発」と「どちらかというと活発」を合わせた割合では、「子ども」(93.7%) が最も高い（図表2-13）。

活動の中心【年齢別】にみると、「20歳未満」で「とても活発」(72.7%) が最も多く、「とても活発」と「どちらかというと活発」を合わせた割合では、「20歳未満」、「20歳以上、34歳以下」、「35歳以上、49歳以下」と「65歳以上、74歳以下」が9割を超えており（図表2-14）。

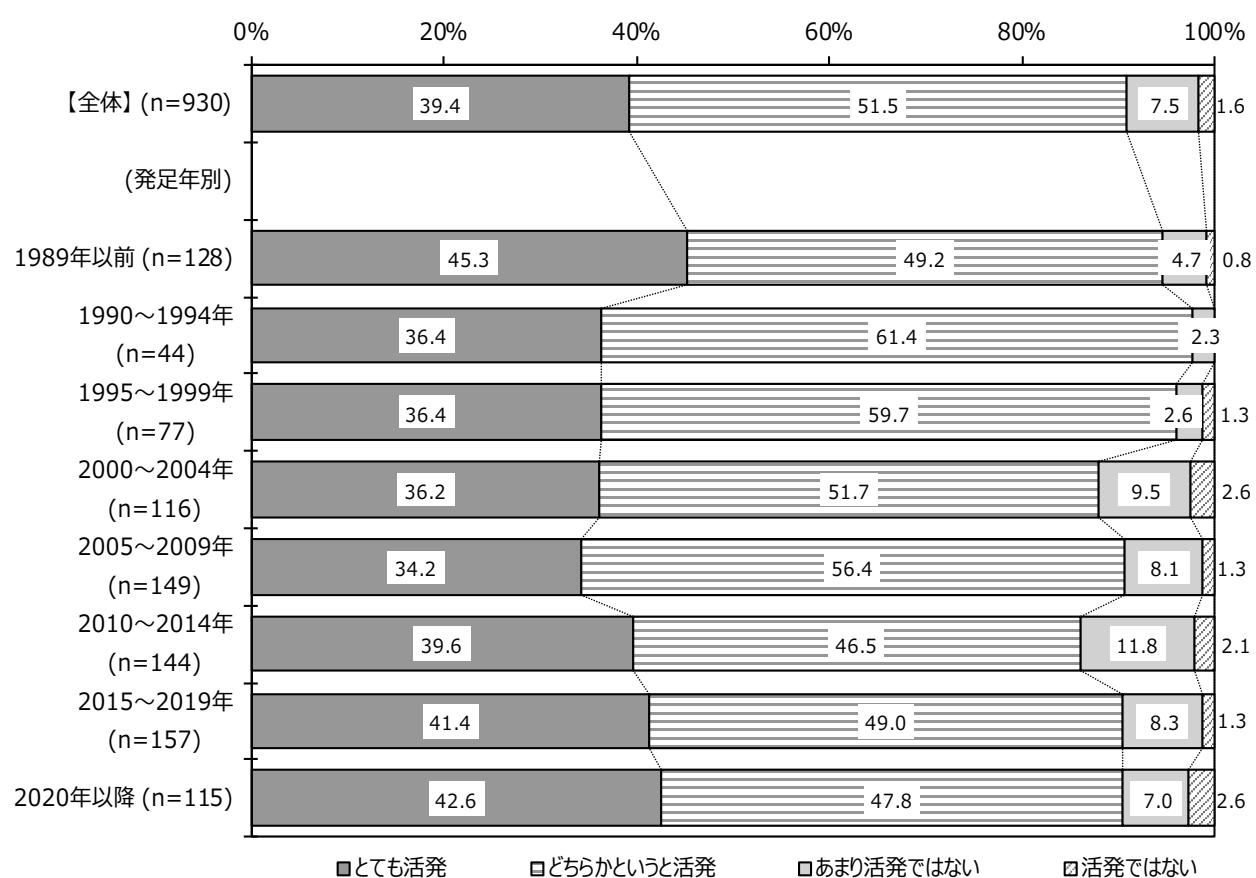
図表2-10 活動の活発度合い（単一回答）

	回答数	構成比(%)
(n)	930	
とても活発	366	39.4
どちらかというと活発	479	51.5
あまり活発ではない	70	7.5
活発ではない	15	1.6

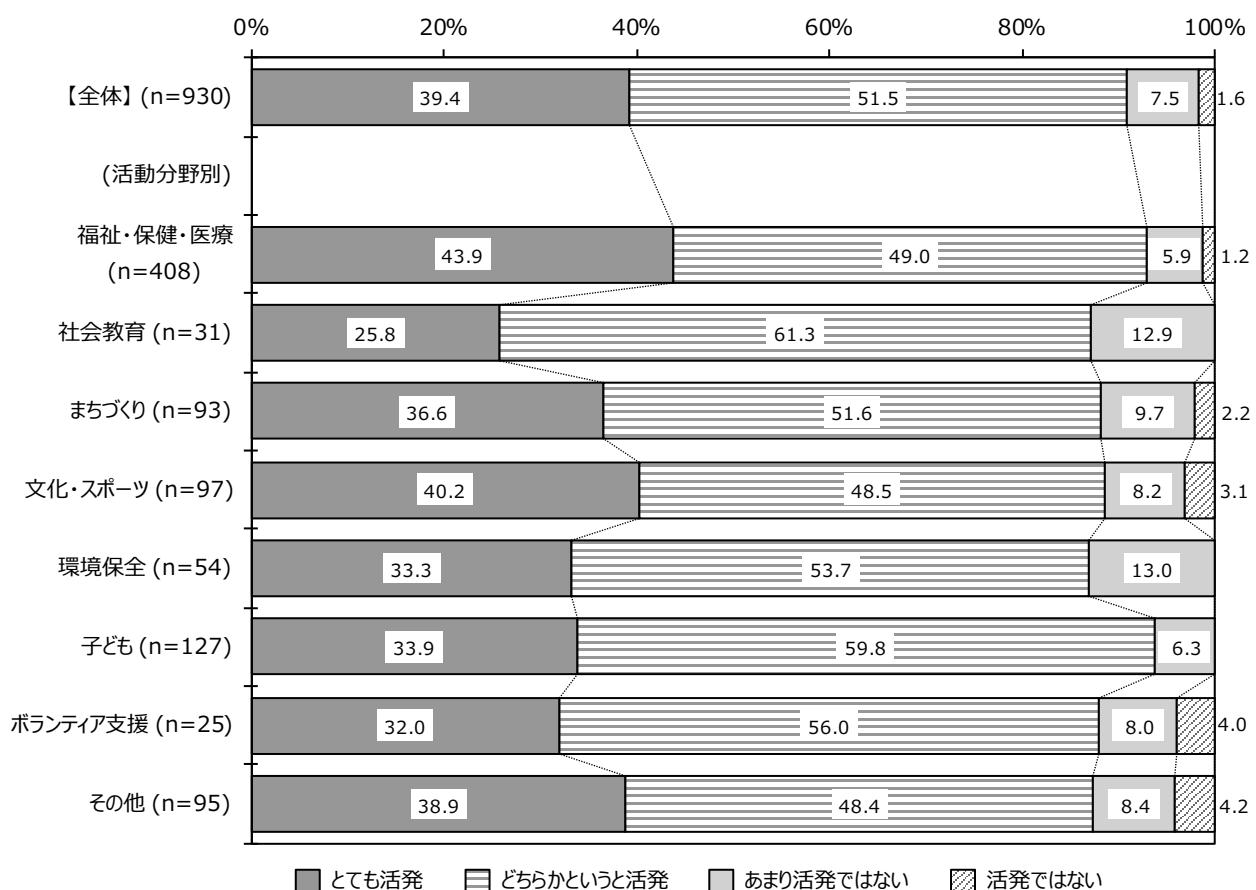
図表 2-11 活動の活発度合い（単一回答／法人格別）



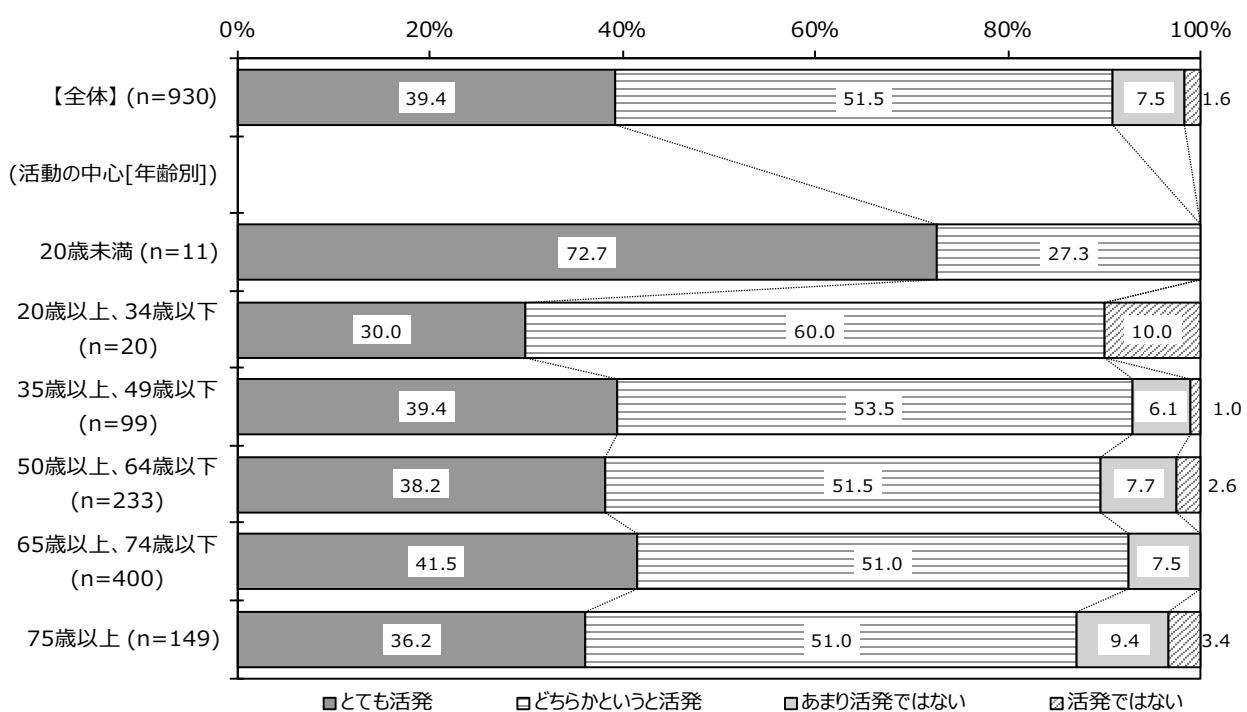
図表 2-12 活動の活発度合い（単一回答／発足年別）



図表 2-13 活動の活発度合い（単一回答／活動分野別）



図表 2-14 活動の活発度合い（単一回答／活動の中心 [年齢別]）



(4)活動回数の増減

5年前(コロナ前)と比べて、活動の回数が増えている団体は3割半ば、減っている団体は約2割

活動の回数の増減を1年前(コロナ後)、3年前(コロナ禍)、5年前(コロナ前)と比較して聞いてみたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた団体は、1年前と比べて44.1%、3年前とでは58.9%、5年前とでは35.0%となっている。一方、「減っている」と「やや減っている」を合わせた団体は、1年前とでは4.8%だが、3年前とでは10.1%、5年前とでは21.3%となっており、年数を経るにつれて多くなっている(図表2-15)。

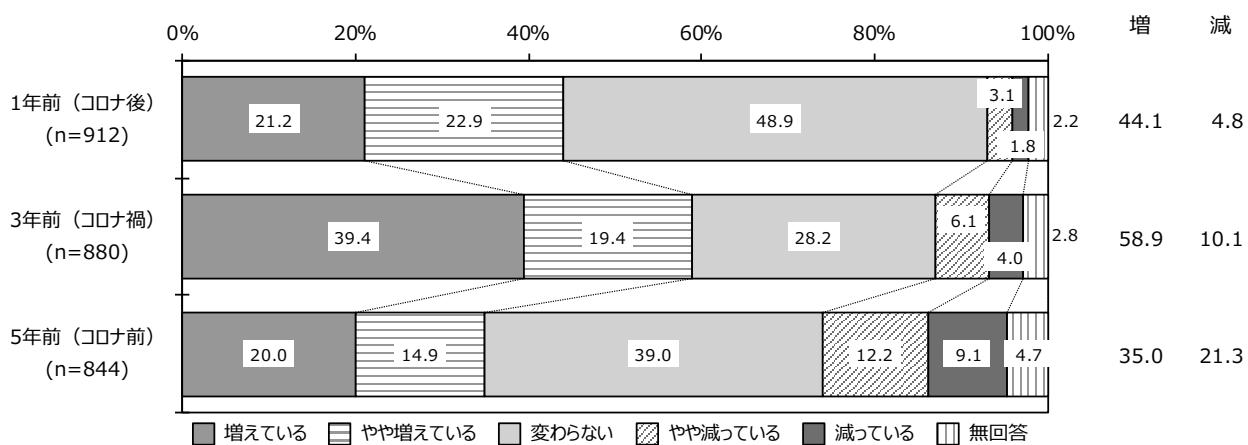
以下、「法人格」「発足年」「活動分野」「活動の中心[年齢別]」について5年前との増減で比較する。法人格別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は、「NPO法人」(45.8%)の方が、「任意団体」(32.1%)よりも高い(図表2-16)。

発足年別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは、「2015年～2019年」(51.3%)で、最も低いのは「2020年以降」(25.7%)となっている(図表2-17)。

活動分野別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは、「社会教育」(42.3%)で、次いで「子ども」(40.6%)、「まちづくり」(37.5%)となっており、最も低いのは「文化・スポーツ」(29.0%)となっている(図表2-18)。

活動の中心[年齢別]にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が高いのは「20歳未満」(70.0%)、「20歳以上、34歳以下」(47.1%)、「35歳以上、49歳以下」(42.3%)などであり、活動の中心年齢が若いほど、その割合が高くなっている傾向がある(図表2-19)。

図表2-15 活動回数の増減(単一回答)



図表 2-16 活動回数の増減（単一回答／法人格別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	844	20.0	14.9	39.0	12.2	9.1	4.7	35.0	21.3
任意団体	627	18.0	14.0	42.3	11.8	9.1	4.8	32.1	20.9
NPO法人	179	26.8	19.0	26.8	12.8	10.6	3.9	45.8	23.5
その他の法人	38	21.1	10.5	42.1	15.8	2.6	7.9	31.6	18.4

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(86団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 2-17 活動回数の増減（単一回答／発足年別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	844	20.0	14.9	39.0	12.2	9.1	4.7	35.0	21.3
1989年以前	128	12.5	13.3	50.0	14.1	6.3	3.9	25.8	20.3
1990～1994年	44	15.9	11.4	45.5	15.9	6.8	4.5	27.3	22.7
1995～1999年	76	15.8	15.8	40.8	19.7	3.9	3.9	31.6	23.7
2000～2004年	114	18.4	19.3	31.6	11.4	16.7	2.6	37.7	28.1
2005～2009年	149	19.5	12.1	44.3	14.1	8.7	1.3	31.5	22.8
2010～2014年	144	16.0	17.4	40.3	9.7	15.3	1.4	33.3	25.0
2015～2019年	154	35.7	15.6	29.9	9.1	5.2	4.5	51.3	14.3
2020年以降	35	17.1	8.6	22.9	2.9	2.9	45.7	25.7	5.7

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(86団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 2-18 活動回数の増減（単一回答／活動分野別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	844	20.0	14.9	39.0	12.2	9.1	4.7	35.0	21.3
福祉・保健・医療	380	17.9	16.1	43.4	12.1	6.3	4.2	33.9	18.4
社会教育	26	19.2	23.1	26.9	15.4	11.5	3.8	42.3	26.9
まちづくり	80	17.5	20.0	37.5	8.8	10.0	6.3	37.5	18.8
文化・スポーツ	93	20.4	8.6	36.6	9.7	18.3	6.5	29.0	28.0
環境保全	51	21.6	11.8	37.3	17.6	3.9	7.8	33.3	21.6
子ども	106	24.5	16.0	30.2	15.1	10.4	3.8	40.6	25.5
ボランティア支援	23	17.4	13.0	39.1	13.0	13.0	4.3	30.4	26.1
その他	85	25.9	10.6	38.8	10.6	10.6	3.5	36.5	21.2

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(86団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 2-19 活動回数の増減（単一回答／活動の中心 [年齢別]）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	844	20.0	14.9	39.0	12.2	9.1	4.7	35.0	21.3
20歳未満	10	50.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	70.0	10.0
20歳以上、34歳以下	17	11.8	35.3	35.3	5.9	5.9	5.9	47.1	11.8
35歳以上、49歳以下	78	29.5	12.8	26.9	11.5	11.5	7.7	42.3	23.1
50歳以上、64歳以下	206	22.3	12.6	38.3	11.7	11.7	3.4	35.0	23.3
65歳以上、74歳以下	374	19.0	16.0	43.0	12.0	6.1	3.7	35.0	18.2
75歳以上	142	14.8	14.8	39.4	14.8	13.4	2.8	29.6	28.2
無回答	17	5.9	5.9	23.5	17.6	0.0	47.1	11.8	17.6

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(86団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

(5)活動種類の増減

5年前(コロナ前)と比べて、活動の種類が増えている団体は約3割

活動の種類の増減を1年前(コロナ後)、3年前(コロナ禍)、5年前(コロナ前)と比較して聞いたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた団体は、1年前と比べて33.7%、3年前とでは37.5%、5年前とでは29.2%となっている。一方、「減っている」と「やや減っている」を合わせた団体は、1年前とでは3.0%だが、3年前とでは6.0%、5年前とでは11.3%となっており、年数を経るにつれて多くなっている(図表2-20)。

以下、「法人格」「発足年」「活動分野」「活動の中心[年齢別]」について5年前の増減で比較する。

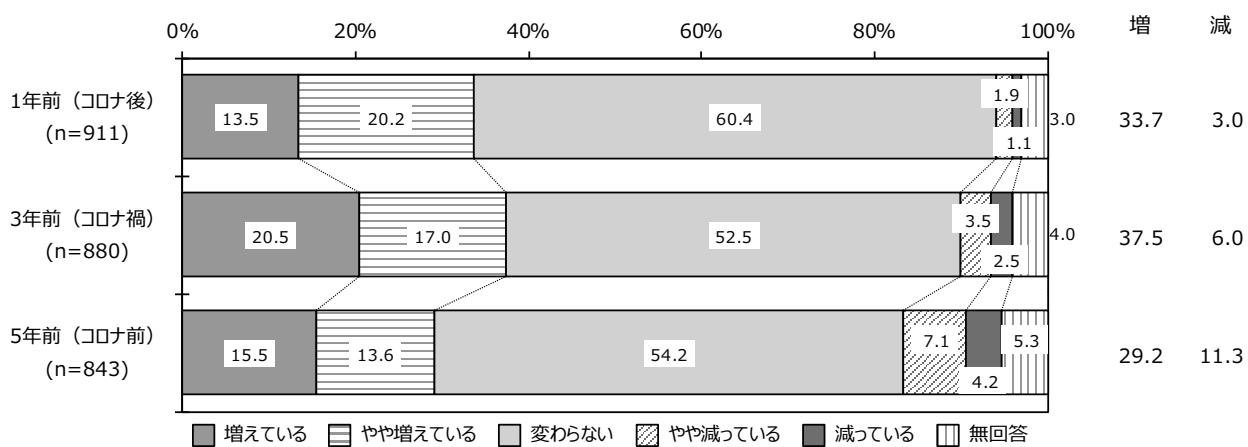
法人格別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は、「NPO法人」(33.1%)の方が、「任意団体」(28.2%)よりも高い(図表2-21)。

発足年別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは、「2015年～2019年」(39.0%)で、最も低いのは「1995年～1999年」(23.7%)となっている(図表2-22)。

活動分野別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは、「まちづくり」(36.3%)で、次いで「環境保全」(33.3%)、「子ども」(32.1%)となっており、最も低いのは「その他」(24.7%)となっている(図表2-23)。

活動の中心[年齢別]にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が高いのは、「20歳以上、34歳以下」(35.3%)であり、次いで「35歳以上、49歳以下」(35.1%)となっている(図表2-24)。

図表2-20 活動種類の増減(単一回答)



※団体数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体(1年前:19団体、3年前:50団体、5年前:87団体)を非該当として減じた。
※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 2-21 活動種類の増減（単一回答／法人格別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	843	15.5	13.6	54.2	7.1	4.2	5.3	29.2	11.3
任意団体	627	14.8	13.4	56.0	6.5	3.8	5.4	28.2	10.4
NPO法人	178	18.0	15.2	47.2	9.0	6.2	4.5	33.1	15.2
その他の法人	38	15.8	10.5	57.9	7.9	0.0	7.9	26.3	7.9

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(87団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 2-22 活動種類の増減（単一回答／発足年別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	843	15.5	13.6	54.2	7.1	4.2	5.3	29.2	11.3
1989年以前	128	14.8	9.4	62.5	8.6	1.6	3.1	24.2	10.2
1990～1994年	44	18.2	9.1	54.5	6.8	6.8	4.5	27.3	13.6
1995～1999年	76	11.8	11.8	56.6	10.5	3.9	5.3	23.7	14.5
2000～2004年	113	10.6	15.9	58.4	4.4	6.2	4.4	26.5	10.6
2005～2009年	149	12.8	12.8	60.4	7.4	4.7	2.0	25.5	12.1
2010～2014年	144	15.3	18.1	50.0	6.3	8.3	2.1	33.3	14.6
2015～2019年	154	25.3	13.6	47.4	7.8	0.6	5.2	39.0	8.4
2020年以降	35	8.6	17.1	25.7	2.9	0.0	45.7	25.7	2.9

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(87団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 2-23 活動種類の増減（単一回答／活動分野別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	843	15.5	13.6	54.2	7.1	4.2	5.3	29.2	11.3
福祉・保健・医療	380	14.5	13.4	55.8	7.6	3.4	5.3	27.9	11.1
社会教育	25	16.0	16.0	48.0	8.0	8.0	4.0	32.0	16.0
まちづくり	80	21.3	15.0	45.0	7.5	6.3	5.0	36.3	13.8
文化・スポーツ	93	10.8	16.1	52.7	6.5	6.5	7.5	26.9	12.9
環境保全	51	15.7	17.6	51.0	5.9	2.0	7.8	33.3	7.8
子ども	106	17.9	14.2	54.7	7.5	2.8	2.8	32.1	10.4
ボランティア支援	23	17.4	8.7	56.5	4.3	4.3	8.7	26.1	8.7
その他	85	16.5	8.2	60.0	5.9	4.7	4.7	24.7	10.6

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(87団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 2-24 活動種類の増減（単一回答／活動の中心 [年齢別]）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	843	15.5	13.6	54.2	7.1	4.2	5.3	29.2	11.3
20歳未満	10	20.0	10.0	60.0	10.0	0.0	0.0	30.0	10.0
20歳以上、34歳以下	17	11.8	23.5	41.2	17.6	0.0	5.9	35.3	17.6
35歳以上、49歳以下	77	19.5	15.6	45.5	6.5	5.2	7.8	35.1	11.7
50歳以上、64歳以下	206	19.4	11.7	56.3	4.9	4.9	2.9	31.1	9.7
65歳以上、74歳以下	374	13.9	14.2	56.7	7.5	2.1	5.6	28.1	9.6
75歳以上	142	14.1	14.1	53.5	8.5	8.5	1.4	28.2	16.9
無回答	17	0.0	5.9	29.4	5.9	5.9	52.9	5.9	11.8

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(87団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

(6) 主な活動地域

3割以上が、一つの市区町を越えた広域で活動

団体の主な活動地域は、発足時には「一つの市町内（神戸市では区内）」（41.9%）が最も多く、現在も「一つの市町内（神戸市では区内）」（39.5%）が最も多くなっているが、「複数の市区町内（郡域など）」、「県内全域」及び「県域を越えた広域（海外を含む）」を合わせた広域で活動している割合が30.4%から34.4%に増加している（図表2-25）。

法人格別にみると、「複数の市区町内（郡域など）」、「県内全域」及び「県域を越えた広域（海外を含む）」を合わせた割合が、「任意団体」は約3割（29.0%）であるが、「NPO法人」は5割半ば（56.5%）となっている（図表2-26）。

地域別にみると、「小学校区内」は「中播磨」（45.7%）で多くなっている。「平成の大合併」以前の市町内は「但馬」（31.8%）、「一つの市町内（神戸市では区内）」は「北播磨」（57.7%）、「西播磨」（51.5%）で多くなっている（図表2-27）。

発足年別にみると、「複数の市区町内（郡域など）」、「県内全域」及び「県域を越えた広域（海外を含む）」を合わせた広域で活動している割合は、概ね発足年が新しいほど高くなっている（図表2-28）。

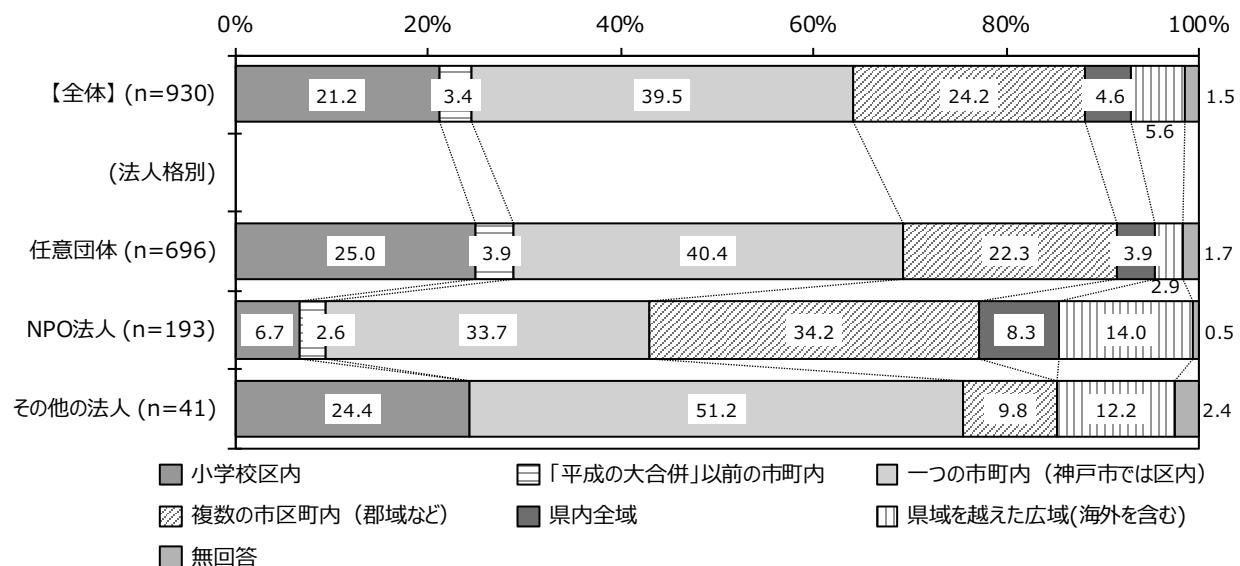
活動分野別にみると、「複数の市区町内（郡域など）」、「県内全域」及び「県域を越えた広域（海外を含む）」を合わせた広域で活動している割合は、「文化・スポーツ」（59.8%）が高くなっている（図表2-29）。

図表2-25 主な活動地域（単一回答）

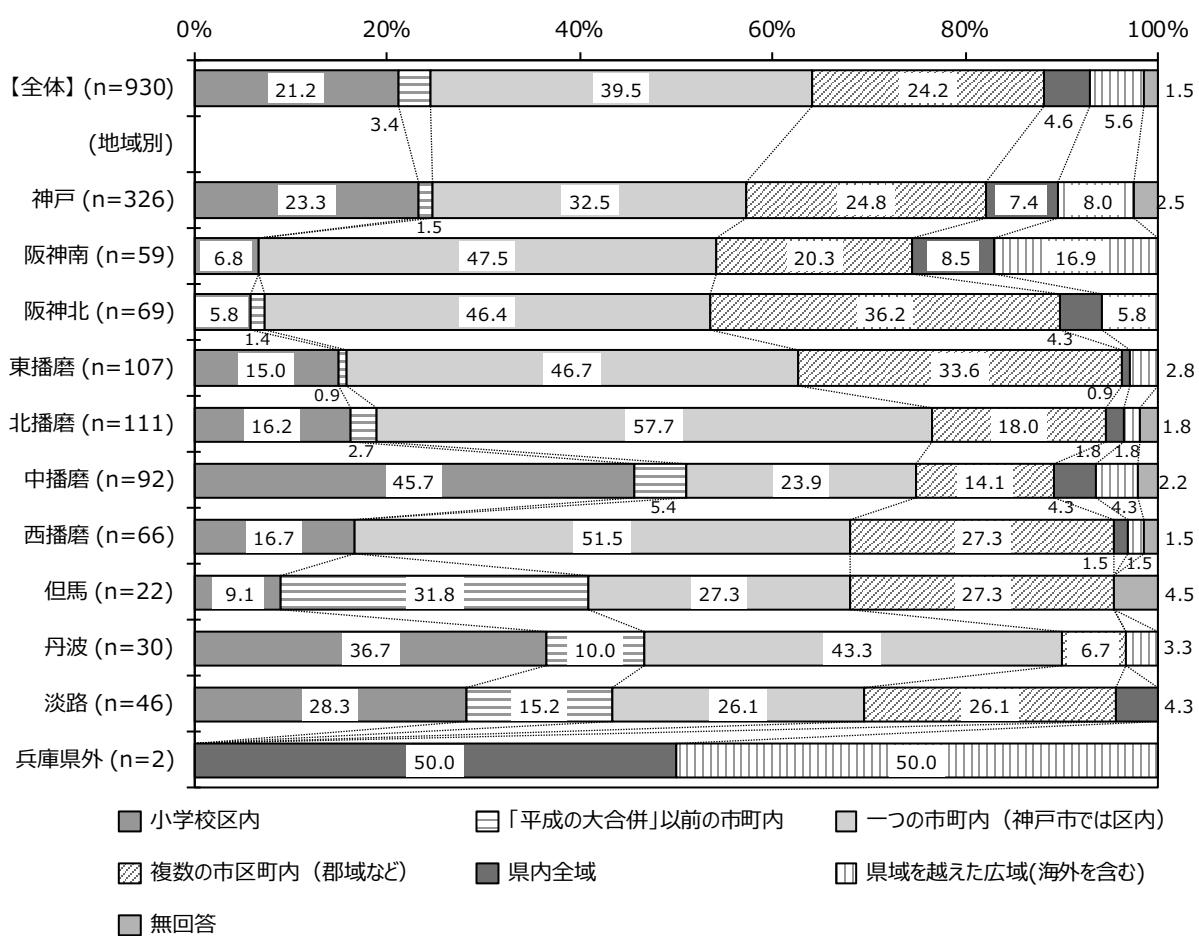
	今回調査(n=930)		前回調査(n=2,478)	
	発足時	現在	発足時	現在
小学校区内	21.9	21.2	25.2	22.0
「平成の大合併(※)」以前の市町内	4.0	3.4	9.3	7.1
一つの市町内（神戸市では区内）	41.9	39.5	36.4	35.0
複数の市区町内（郡域など）	21.5	24.2	16.0	21.3
県内全域	4.7	4.6	3.5	4.3
県域を越えた広域（海外を含む）	4.2	5.6	3.8	5.5
無回答	1.7	1.5	5.9	4.7

※「平成の大合併」とは、平成11年から政府主導で行われた市町村合併のことを指します。

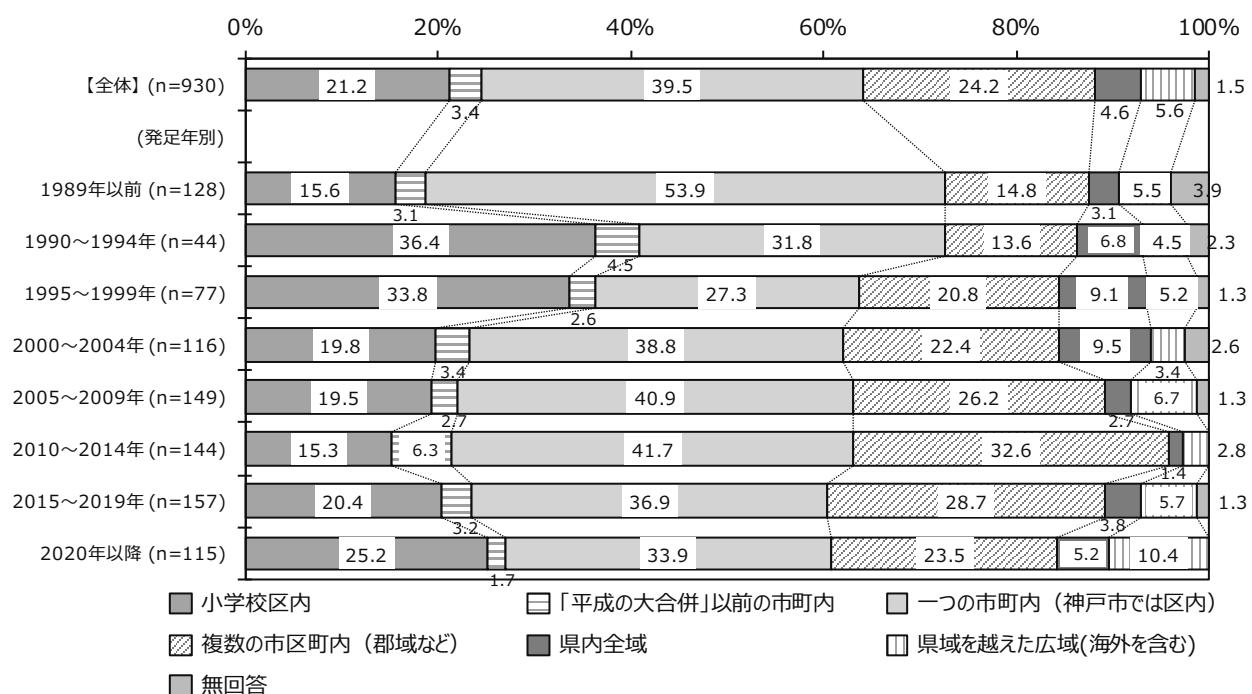
図表 2-26 現在の主な活動地域（単一回答／法人格別）



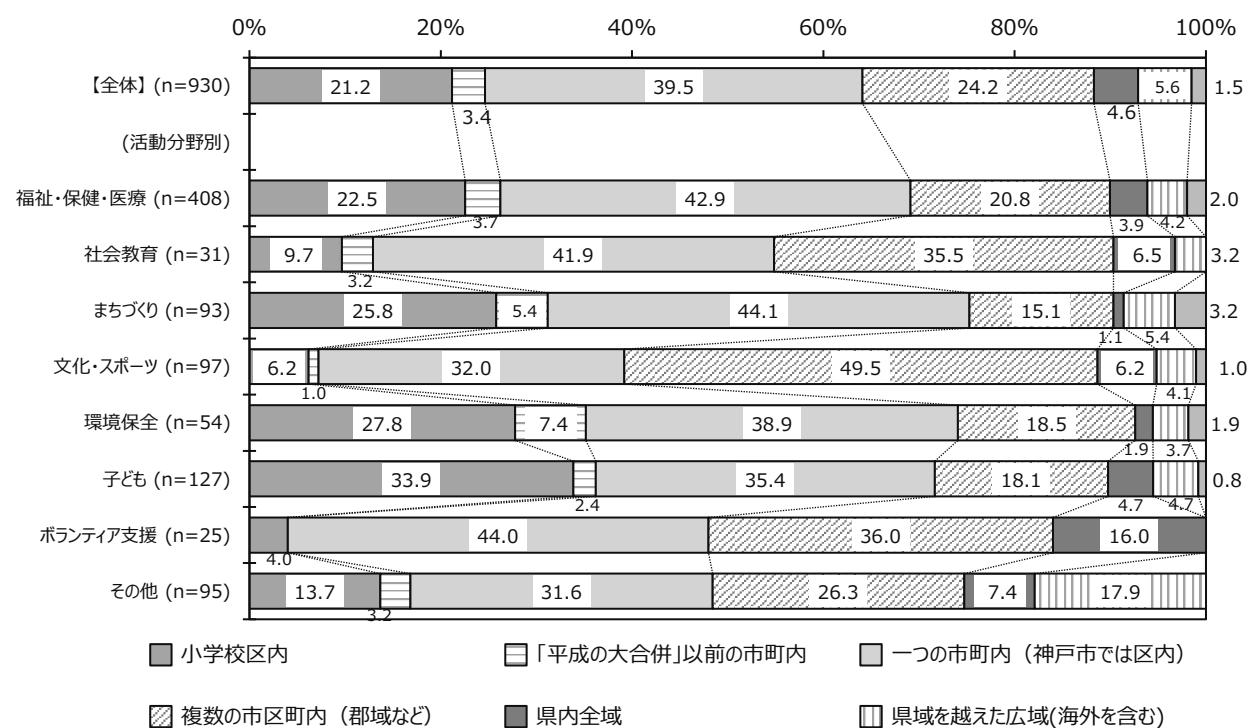
図表 2-27 現在の主な活動地域（単一回答／地域別）



図表 2-28 現在の主な活動地域（単一回答／発足年別）



図表 2-29 現在の主な活動地域（単一回答／活動分野別）



3. 団体の活動者

(1) 活動者数

20人以下の団体が約7割

活動者数は、「1-20人」が約7割(68.7%)を占める(図表3-1)。

法人格別にみると、「NPO法人」は21人以上で「任意団体」より割合が高くなっている(図表3-2)。

発足年別にみると、どの年代においても、「1-20人」が最も高く、約4~8割を占める。次いで「21-40人」が2割前後と続く(図表3-3)。

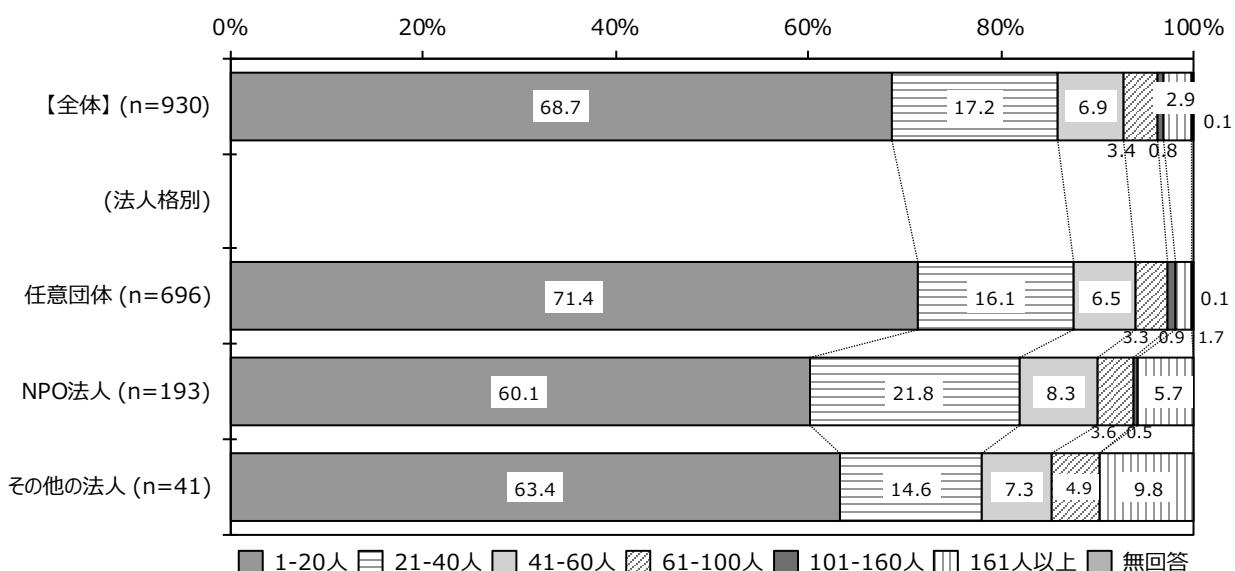
活動分野別にみても、「1-20人」、「21-40人」の順で多く、「環境保全」では、「21-40人」が2割半ばを占めている(図表3-4)。

活動の中心[年齢別]にみると、「65歳以上、74歳以下」、「75歳以上」で「1-20人」がそれぞれ7割を超えており、他の年齢より多くなっている(図表3-5)。

図表3-1 活動者数(单一回答)

	今回調査 (n)	前回調査
	930	2,478
1-20人	68.7	70.7
21-40人	17.2	16.9
41-60人	6.9	4.7
61-100人	3.4	2.5
101-160人	0.8	1.5
161人以上	2.9	1.5
無回答・その他	0.1	2.1

図表3-2 活動者数(单一回答/法人格別)



図表 3-3 活動者数（単一回答／発足年別）

	(n)	1-20人	21-40人	41-60人	61-100人	101-160人	161人以上	無回答・その他
【全体】	930	68.7	17.2	6.9	3.4	0.8	2.9	0.1
1989年以前	128	50.0	21.1	14.1	5.5	3.1	6.3	0.0
1990～1994年	44	43.2	18.2	15.9	11.4	0.0	11.4	0.0
1995～1999年	77	63.6	18.2	9.1	7.8	0.0	1.3	0.0
2000～2004年	116	71.6	15.5	5.2	2.6	0.9	4.3	0.0
2005～2009年	149	73.8	15.4	4.7	2.7	1.3	2.0	0.0
2010～2014年	144	77.1	15.3	4.2	1.4	0.0	2.1	0.0
2015～2019年	157	69.4	20.4	6.4	1.9	0.0	1.3	0.6
2020年以降	115	81.7	13.9	2.6	1.7	0.0	0.0	0.0

図表 3-4 活動者数（単一回答／活動分野別）

	(n)	1-20人	21-40人	41-60人	61-100人	101-160人	161人以上	無回答・その他
【全体】	930	68.7	17.2	6.9	3.4	0.8	2.9	0.1
福祉・保健・医療	408	66.7	19.4	8.1	2.7	1.0	2.2	0.0
社会教育	31	58.1	16.1	12.9	0.0	0.0	12.9	0.0
まちづくり	93	72.0	16.1	5.4	3.2	0.0	2.2	1.1
文化・スポーツ	97	77.3	7.2	5.2	6.2	0.0	4.1	0.0
環境保全	54	63.0	25.9	5.6	3.7	0.0	1.9	0.0
子ども	127	78.0	14.2	5.5	0.8	0.8	0.8	0.0
ボランティア支援	25	72.0	8.0	8.0	0.0	0.0	12.0	0.0
その他	95	58.9	21.1	5.3	9.5	2.1	3.2	0.0

図表 3-5 活動者数（単一回答／活動の中心 [年齢別]）

	(n)	1-20人	21-40人	41-60人	61-100人	101-160人	161人以上	無回答・その他
【全体】	930	68.7	17.2	6.9	3.4	0.8	2.9	0.1
20歳未満	11	36.4	18.2	9.1	9.1	0.0	27.3	0.0
20歳以上、34歳以下	20	60.0	15.0	10.0	5.0	0.0	10.0	0.0
35歳以上、49歳以下	99	64.6	20.2	11.1	3.0	0.0	1.0	0.0
50歳以上、64歳以下	233	67.4	17.2	7.3	4.3	1.7	2.1	0.0
65歳以上、74歳以下	400	70.5	16.8	6.8	3.5	0.5	2.0	0.0
75歳以上	149	73.2	15.4	4.0	1.3	0.7	4.7	0.7
無回答	18	61.1	27.8	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0

※活動の中心[年齢別]の単純集計については図表3-18に掲載。

(2)運営を担う人数

20人以下の団体が9割以上

運営を担う人数は、「1-20人」が9割以上(95.4%)を占める(図表3-6)。法人格別及び所在地別にみても、大きな差はなく「1-20人」の割合が最も高くなっている(図表3-7、3-8)。

図表3-6 活動者のうち運営を担っている人数(単一回答)

	回答数	構成比(%)
(n)	930	
1-20人	887	95.4
21-40人	20	2.2
41-60人	1	0.1
61-100人	1	0.1
101-160人	0	0.0
161人以上	1	0.1
無回答	20	2.2

図表3-7 活動者のうち運営を担っている人数(単一回答／法人格別)

	(n)	1-20人	21-40人	41-60人	61-100人	101-160人	161人以上	無回答
【全体】	930	95.4	2.2	0.1	0.1	0.0	0.1	2.2
任意団体	696	96.0	1.7	0.1	0.1	0.0	0.0	2.0
NPO法人	193	95.9	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
その他の法人	41	82.9	4.9	0.0	0.0	0.0	2.4	9.8

図表3-8 活動者のうち運営を担っている人数(単一回答／地域別)

	(n)	1-20人	21-40人	41-60人	61-100人	101-160人	161人以上	無回答
【全体】	930	95.4	2.2	0.1	0.1	0.0	0.1	2.2
神戸	326	95.4	0.9	0.3	0.0	0.0	0.0	3.4
阪神南	59	94.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
阪神北	69	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東播磨	107	91.6	4.7	0.0	0.0	0.0	0.9	2.8
北播磨	111	97.3	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
中播磨	92	96.7	2.2	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0
西播磨	66	93.9	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
但馬	22	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
丹波	30	93.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
淡路	46	93.5	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
兵庫県外	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3)活動者数の増減

5年前(コロナ前)と比べて、活動者が増えているのは2割台半ば、減っているのは3割弱で増加傾向

活動者数の増減を1年前(コロナ後)、3年前(コロナ禍)、5年前(コロナ前)と比較して聞いたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた団体は1年前と比べて27.9%、3年前とでは29.5%、5年前とでは24.1%となっている。一方、「減っている」と「やや減っている」を合わせた団体は、1年前とでは12.7%、3年前とでは19.1%、5年前とでは27.1%となっており、年数を経るにつれて多くなっている。「変わらない」は1年前とでは56.4%だが、3年前とでは47.1%、5年前とでは42.6%と年数を経るにつれて低くなっている(図表3-9)。

以下、「法人格」「発足年」「活動分野」「活動の中心[年齢別]」について、5年前との増減で比較する。

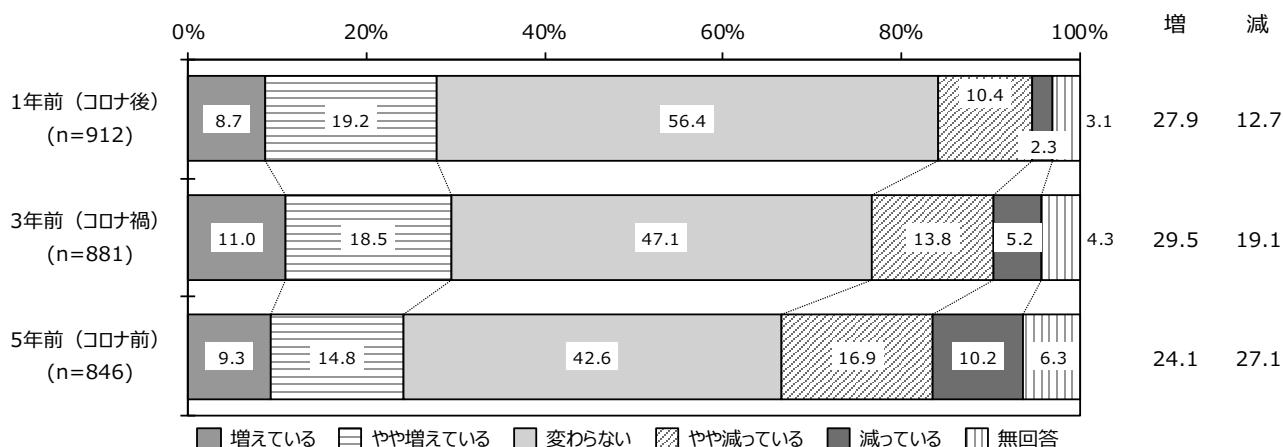
法人格別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は、「NPO法人」(28.7%)の方が、「任意団体」(22.9%)よりも高い(図表3-10)。

発足年別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは「2015年～2019年」(39.0%)で、最も低いのは「1995年～1999年」(14.5%)となっている(図表3-11)。

活動分野別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは「子ども」(34.0%)で、最も低いのは「ボランティア支援」(8.7%)となっている(図表3-12)。

活動の中心[年齢別]にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは「20歳以上、34歳以下」(41.2%)であり、次いで「35歳以上、49歳以下」(36.4%)となっている。また、「減っている」と「やや減っている」を合わせた割合が最も高いのは「75歳以上」(42.3%)となっている(図表3-13)。

図表3-9 活動者数の増減(単一回答)



※団体数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体(1年前:18団体、3年前:49団体、5年前:84団体)を非該当として減じた。
※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 3-10 活動者数の増減（単一回答／法人格別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	9.3	14.8	42.6	16.9	10.2	6.3	24.1	27.1
任意団体	630	8.3	14.6	42.4	17.0	11.0	6.8	22.9	27.9
NPO法人	178	12.4	16.3	42.1	18.0	7.9	3.4	28.7	25.8
その他の法人	38	13.2	10.5	47.4	10.5	7.9	10.5	23.7	18.4

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 3-11 活動者数の増減（単一回答／発足年別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	9.3	14.8	42.6	16.9	10.2	6.3	24.1	27.1
1989年以前	128	9.4	7.0	40.6	19.5	17.2	6.3	16.4	36.7
1990～1994年	44	9.1	13.6	40.9	18.2	9.1	9.1	22.7	27.3
1995～1999年	76	5.3	9.2	44.7	23.7	10.5	6.6	14.5	34.2
2000～2004年	113	7.1	17.7	42.5	15.9	13.3	3.5	24.8	29.2
2005～2009年	149	8.1	13.4	47.0	22.1	7.4	2.0	21.5	29.5
2010～2014年	144	6.3	18.8	45.8	16.0	10.4	2.8	25.0	26.4
2015～2019年	154	18.2	20.8	39.6	10.4	6.5	4.5	39.0	16.9
2020年以降	38	5.3	10.5	28.9	5.3	2.6	47.4	15.8	7.9

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 3-12 活動者数の増減（単一回答／活動分野別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	9.3	14.8	42.6	16.9	10.2	6.3	24.1	27.1
福祉・保健・医療	382	9.2	11.8	42.4	19.1	10.7	6.8	20.9	29.8
社会教育	25	4.0	20.0	40.0	16.0	16.0	4.0	24.0	32.0
まちづくり	81	8.6	13.6	42.0	14.8	12.3	8.6	22.2	27.2
文化・スポーツ	93	7.5	19.4	48.4	11.8	6.5	6.5	26.9	18.3
環境保全	51	2.0	21.6	39.2	23.5	9.8	3.9	23.5	33.3
子ども	106	12.3	21.7	40.6	14.2	5.7	5.7	34.0	19.8
ボランティア支援	23	4.3	4.3	65.2	13.0	8.7	4.3	8.7	21.7
その他	85	16.5	12.9	36.5	15.3	14.1	4.7	29.4	29.4

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 3-13 活動者数の増減（単一回答／活動の中心 [年齢別]）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	9.3	14.8	42.6	16.9	10.2	6.3	24.1	27.1
20歳未満	10	20.0	10.0	40.0	10.0	10.0	10.0	30.0	20.0
20歳以上、34歳以下	17	11.8	29.4	35.3	11.8	5.9	5.9	41.2	17.6
35歳以上、49歳以下	77	15.6	20.8	39.0	13.0	5.2	6.5	36.4	18.2
50歳以上、64歳以下	207	8.7	15.9	47.3	14.0	10.6	3.4	24.6	24.6
65歳以上、74歳以下	376	10.4	13.8	44.1	16.8	9.3	5.6	24.2	26.1
75歳以上	142	4.2	12.7	37.3	26.1	16.2	3.5	16.9	42.3
無回答	17	0.0	0.0	17.6	5.9	0.0	76.5	0.0	5.9

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

※活動の中心[年齢別]の単純集計については図表3-18に掲載。

(4)活動の中心【性別】

約5割の団体が女性中心

団体の中心は「ほとんどが女性」と回答した割合が約5割（51.4%）となっている。一方「ほとんどが男性」（8.6%）、「やや男性が多い」（8.2%）はそれぞれ1割にも満たない（図表3-14）。

法人格別にみると、「ほとんどが男性」と「やや男性が多い」を合わせた割合は、「NPO法人」（30.1%）の方が、「任意団体」（13.4%）よりも高い（図表3-15）。

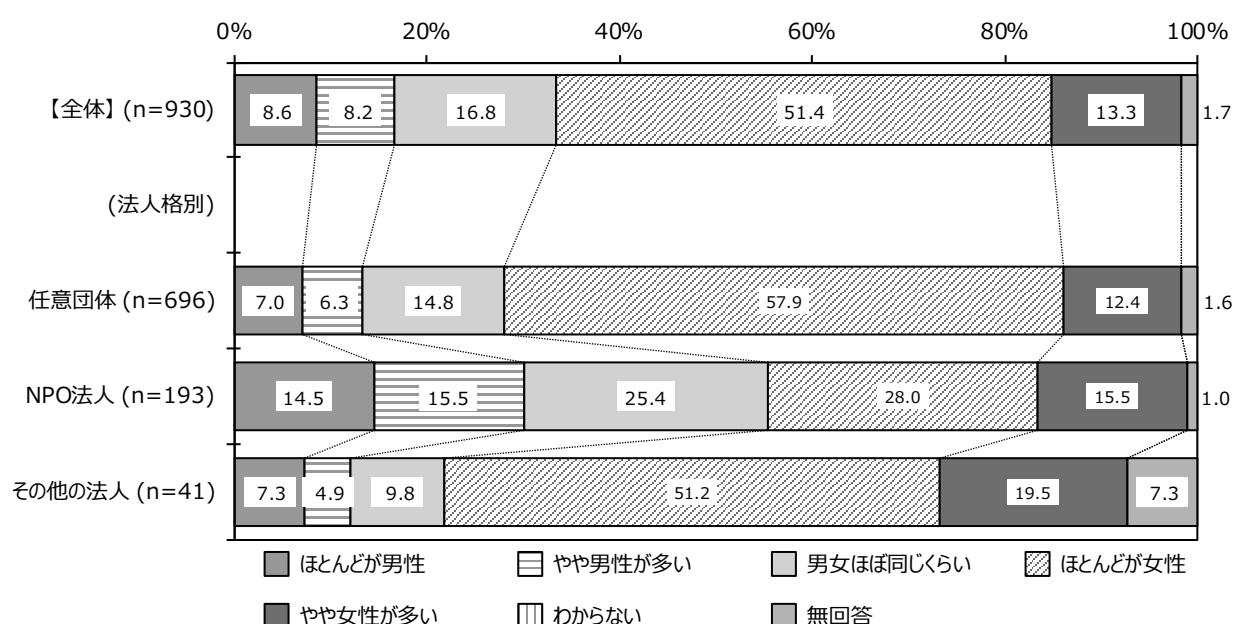
活動分野別にみると、ほとんどの分野は女性中心だが、「環境保全」では男性が中心となっている団体が多い（図表3-16）。

活動者数別にみると、人数が多くなるほど女性中心の割合が低くなっている（図表3-17）。

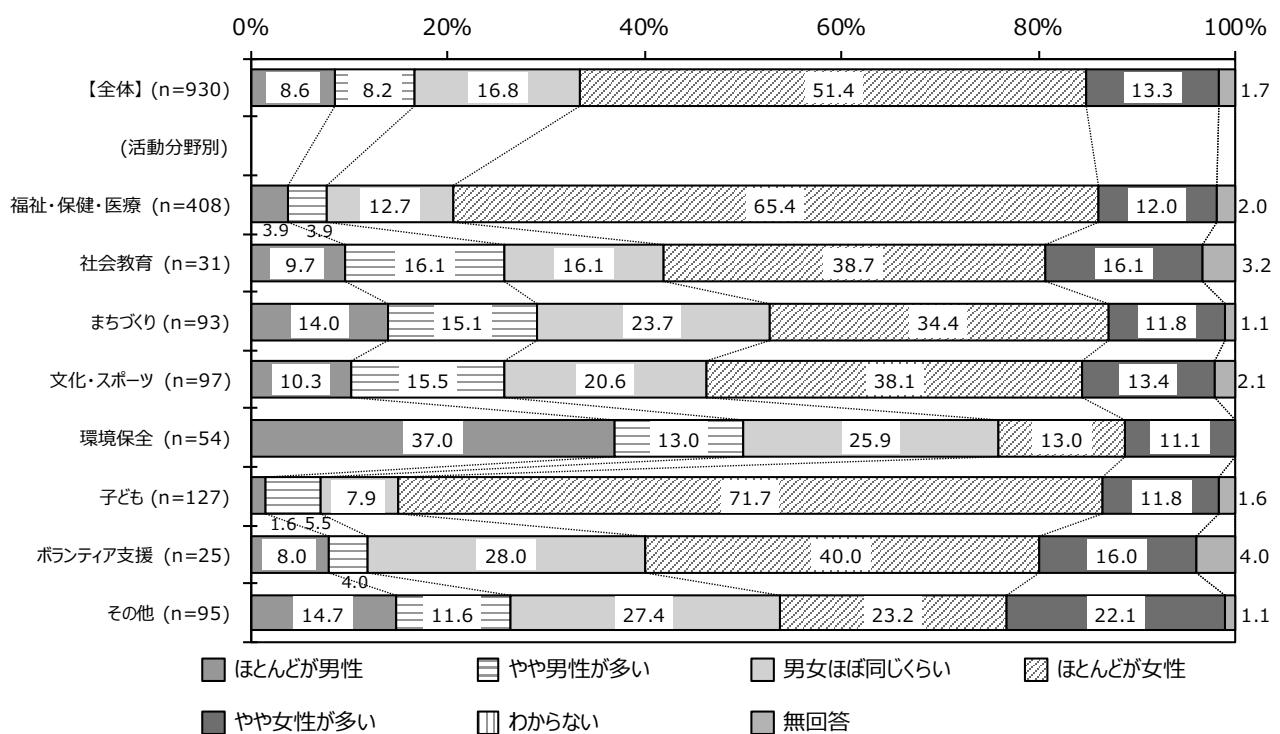
図表3-14 活動の中心【性別】（単一回答）

	今回調査 (n)	前回調査
	930	2,478
ほとんどが男性	8.6	7.9
やや男性が多い	8.2	6.9
男女ほぼ同じくらい	16.8	9.8
ほとんどが女性	51.4	58.9
やや女性が多い	13.3	15.3
わからない	0.0	（前回不問）
無回答	1.7	1.1

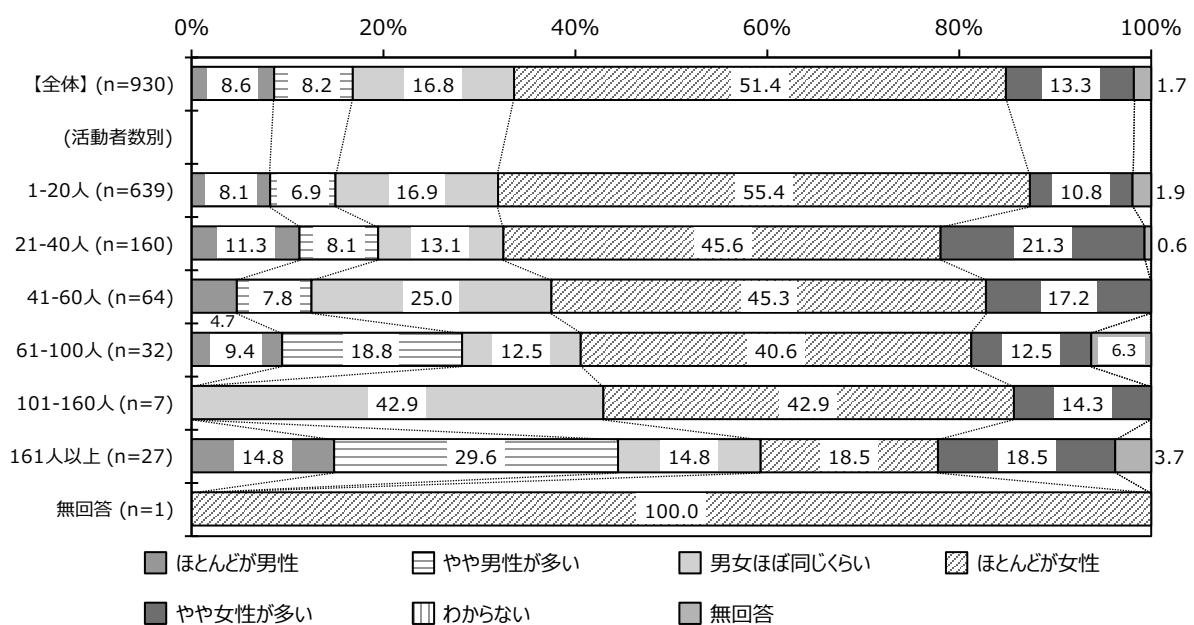
図表3-15 活動の中心【性別】（単一回答／法人格別）



図表 3-16 活動の中心【性別】(単一回答／活動分野別)



図表 3-17 活動の中心【性別】(単一回答／活動者数別)



(5)活動の中心[年齢別]

8割以上が「50歳以上」中心

活動の中心となっている年齢は、「65歳以上、74歳以下」(43.0%)が最も多く、「50歳以上、64歳以下」(25.1%)、「75歳以上」(16.0%)など、50歳以上が8割以上を占めている(図表3-18)。

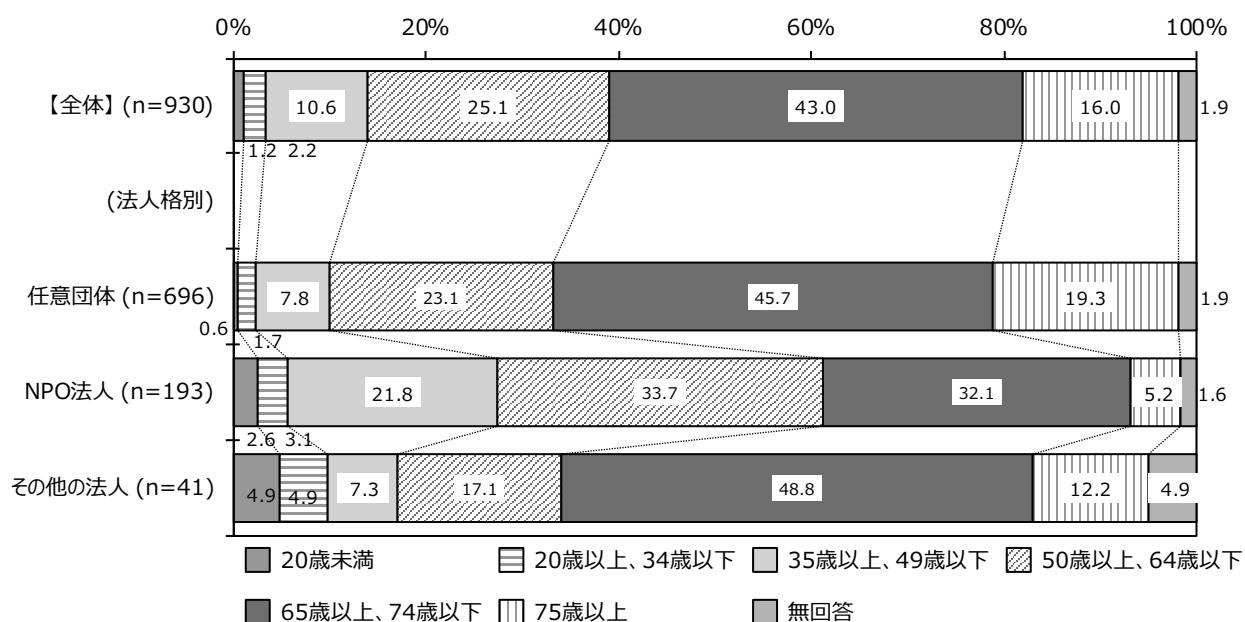
法人格別にみると、「任意団体」は約9割(88.1%)が、50歳以上となっており、それに比べて「NPO法人」は50歳以上が7割(71.0%)で中心となる年齢層は若くなっている(図表3-19)。

活動分野別にみると、いずれも50歳以上が中心となっているが、「子ども」は49歳以下が約3割と、中心となる層が比較的若くなっている(図表3-20)。

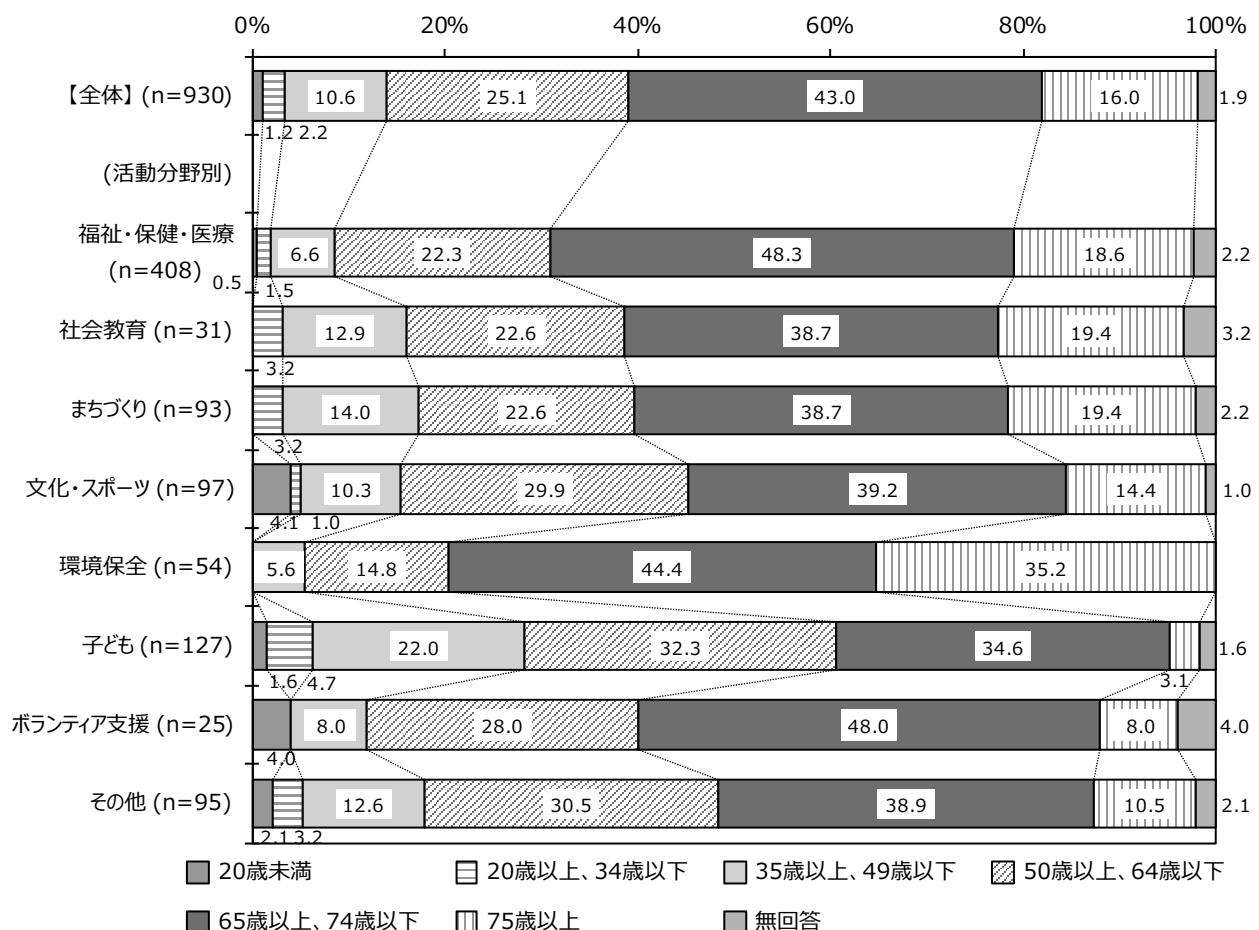
図表3-18 活動の中心 [年齢別] (单一回答)

	今回調査 (n)	前回調査
	930	2,478
20歳未満	1.2	1.0
20歳以上、34歳以下	2.2	1.4
35歳以上、49歳以下	10.6	6.2
50歳以上、64歳以下	25.1	19.9
65歳以上、74歳以下	43.0	53.8
75歳以上	16.0	12.8
無回答	1.9	4.9

図表3-19 活動の中心 [年齢別] (单一回答／法人格別)



図表 3-20 活動の中心 [年齢別] (単一回答／活動分野別)



(6) 所属メンバーの職業

所属メンバーの約4割が「定年退職者、年金生活者」

所属メンバーの職業は「定年退職者、年金生活者」が約4割（40.5%）と最も多く、次いで「家事従事者」（24.1%）、「会社、行政機関」（17.7%）、「会社経営者、自営業」（5.9%）、「学生」（2.2%）と続く（図表3-21）。

地域別にみると、「定年退職者、年金生活者」は「丹波」（53.3%）、「北播磨」（51.4%）で多くなっている。「家事従事者」は「但馬」（36.4%）、「阪神北」（30.4%）、「会社、行政機関」は「北播磨」（26.1%）、「西播磨」（25.8%）で多くなっている（図表3-22）。

発足年別にみると、「家事従事者」は発足年が古い方が割合が高く、「会社経営者、自営業」、「会社、行政機関」は発足年が最近の方が割合が高い傾向になっている（図表3-23）。

活動分野別にみると、概ね「定年退職者、年金生活者」が約3割～6割で最も多いが、「子ども」は「家事従事者」（30.7%）が最も多い（図表3-24）。

活動者数別にみると、60人以下では「定年退職者、年金生活者」が最も多く、「61～100人」では「家事従事者」が最も多い（図表3-25）。

活動のきっかけ別にみると、「SNS上の投稿を見て」を除く全ての項目において、「定年退職者、年金生活者」が最も多く、「SNS上での投稿を見て」では「会社・行政機関」が最も多くなっている（図表3-26）。

図表3-21 所属メンバーの職業（単一回答）

	1番目に多いもの	2番目に多いもの
(n)	930	930
定年退職者、年金生活者	40.5	21.3
家事従事者	24.1	24.7
会社、行政機関	17.7	14.2
会社経営者、自営業	5.9	8.0
学生	2.2	2.6
その他	5.8	11.2
無回答	3.8	18.2

図表 3-22 1番目に多い所属メンバーの職業（複数回答／地域別）

	(n)	会社 経営者、 自営業	会社、 行政機関	家事 従事者	定年 退職者、 年金生活者	学生	その他	無回答
【全体】	930	5.9	17.7	24.1	40.5	2.2	5.8	3.8
神戸	326	4.3	16.3	25.2	41.7	2.8	6.4	3.4
阪神南	59	15.3	16.9	28.8	25.4	3.4	8.5	1.7
阪神北	69	8.7	18.8	30.4	27.5	1.4	10.1	2.9
東播磨	107	1.9	15.9	22.4	49.5	1.9	1.9	6.5
北播磨	111	2.7	26.1	12.6	51.4	0.0	4.5	2.7
中播磨	92	9.8	16.3	28.3	31.5	3.3	4.3	6.5
西播磨	66	7.6	25.8	24.2	36.4	1.5	3.0	1.5
但馬	22	9.1	4.5	36.4	31.8	0.0	13.6	4.5
丹波	30	6.7	3.3	13.3	53.3	6.7	13.3	3.3
淡路	46	6.5	19.6	26.1	41.3	0.0	2.2	4.3
兵庫県外	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

図表 3-23 1番目に多い所属メンバーの職業（複数回答／発足年別）

	(n)	会社 経営者、 自営業	会社、 行政機関	家事 従事者	定年 退職者、 年金生活者	学生	その他	無回答
【全体】	930	5.9	17.7	24.1	40.5	2.2	5.8	3.8
1989年以前	128	0.0	14.1	42.2	32.0	3.1	3.9	4.7
1990～1994年	44	2.3	18.2	29.5	31.8	0.0	6.8	11.4
1995～1999年	77	1.3	16.9	27.3	39.0	2.6	5.2	7.8
2000～2004年	116	5.2	11.2	21.6	50.9	2.6	4.3	4.3
2005～2009年	149	1.3	14.1	24.2	44.3	4.7	8.1	3.4
2010～2014年	144	9.7	17.4	18.8	45.1	1.4	5.6	2.1
2015～2019年	157	11.5	21.7	17.2	42.0	0.6	4.5	2.5
2020年以降	115	11.3	28.7	18.3	31.3	0.9	8.7	0.9

図表 3-24 1番目に多い所属メンバーの職業（複数回答／活動分野別）

	(n)	会社 経営者、 自営業	会社、 行政機関	家事 従事者	定年 退職者、 年金生活者	学生	その他	無回答
【全体】	930	5.9	17.7	24.1	40.5	2.2	5.8	3.8
福祉・保健・医療	408	2.2	15.0	29.4	41.4	0.7	6.4	4.9
社会教育	31	0.0	12.9	12.9	54.8	3.2	9.7	6.5
まちづくり	93	15.1	15.1	19.4	41.9	0.0	3.2	5.4
文化・スポーツ	97	4.1	25.8	23.7	33.0	4.1	7.2	2.1
環境保全	54	7.4	14.8	7.4	64.8	0.0	1.9	3.7
子ども	127	4.7	25.2	30.7	26.0	4.7	7.1	1.6
ボランティア支援	25	8.0	16.0	20.0	44.0	4.0	4.0	4.0
その他	95	16.8	17.9	11.6	43.2	5.3	4.2	1.1

図表 3-25 1番目に多い所属メンバーの職業（複数回答／活動者数別）

	(n)	会社 経営者、 自営業	会社、 行政機関	家事 従事者	定年 退職者、 年金生活者	学生	その他	無回答
【全体】	930	5.9	17.7	24.1	40.5	2.2	5.8	3.8
1-20人	639	6.7	16.7	25.0	41.0	1.3	5.9	3.3
21-40人	160	3.8	20.0	21.9	41.3	3.8	5.0	4.4
41-60人	64	3.1	21.9	23.4	39.1	3.1	6.3	3.1
61-100人	32	9.4	9.4	31.3	28.1	6.3	6.3	9.4
101-160人	7	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	14.3
161人以上	27	3.7	29.6	3.7	48.1	7.4	3.7	3.7
無回答・その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 3-26 1番目に多い所属メンバーの職業（複数回答／活動のきっかけ別）

	(n)	会社 経営者、 自営業	会社、 行政機関	家事 従事者	定年 退職者、 年金生活者	学生	その他	無回答
【全体】	930	5.9	17.7	24.1	40.5	2.2	5.8	3.8
友人・知人・家族・親族からの紹介	495	7.5	20.4	24.6	39.2	2.4	4.6	1.2
前からいる活動者の紹介	475	6.1	15.8	24.8	44.4	1.9	5.1	1.9
ほかのグループ、団体からの紹介	112	3.6	19.6	24.1	39.3	3.6	7.1	2.7
行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介	171	2.3	12.3	35.7	42.1	1.2	4.1	2.3
NPO法人などの中間支援組織からの紹介	29	10.3	27.6	13.8	31.0	0.0	10.3	6.9
企業や商店などからの紹介	5	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0
シンポジウムやイベントを通じて	103	8.7	25.2	22.3	35.9	2.9	2.9	1.9
貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて	153	3.9	11.8	25.5	45.8	6.5	3.9	2.6
市町などの広報誌やマスコミなどでの紹介、案内	83	1.2	15.7	37.3	42.2	0.0	1.2	2.4
貴グループ・団体のホームページ、ブログ等の情報を通じて	84	10.7	23.8	23.8	33.3	3.6	3.6	1.2
SNS上の投稿を見て	77	15.6	42.9	16.9	11.7	7.8	3.9	1.3
その他	91	2.2	15.4	33.0	38.5	3.3	7.7	0.0
【無回答】	37	2.7	18.9	5.4	18.9	0.0	5.4	48.6

※「活動のきっかけ」の単純集計については図表 3-27 に掲載。

(7)活動のきっかけ

活動のきっかけは、約5割が「友人・知人・家族・親族からの紹介」「前からいる活動者の紹介」

活動のきっかけは「友人・知人・家族・親族からの紹介」(53.2%)、「前からいる活動者の紹介」(51.1%)が約5割と多く、次いで「行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介」(18.4%)、「貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて」(16.5%)、「ほかのグループ、団体からの紹介」(12.0%)、「シンポジウムやイベントを通じて」(11.1%)、などと続いている（図表3-27）。

法人格別にみると、「任意団体」、「NPO法人」どちらも「友人・知人・家族・親族からの紹介」が最も多く、次いで「前からいる活動者の紹介」と続く。また3番目以降は、「任意団体」では「行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介」(21.1%)、「貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて」(16.4%)であるのに対して、「NPO法人」では「貴グループ・団体の家のホームページ、ブログ等の情報を通じて」(17.1%で同率)となっている（図表3-28）。

活動分野別にみると、いずれの分野も「友人・知人・家族・親族からの紹介」、「前からいる活動者の紹介」が上位2項目に挙がる。また3番目は、「福祉・保健・医療」、「子ども」では「行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介」、「まちづくり」、「環境保全」では「貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて」、「文化・スポーツ」では「シンポジウムやイベントを通じて」となっている。また、「社会教育」では、「ほかのグループ、団体からの紹介」、「貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて」の2つが同じ割合（それぞれ22.6%）で多くなっている（図表3-29）。

図表 3-27 活動のきっかけ（複数回答）

	今回調査 (n)	前回調査
友人・知人・家族・親族からの紹介	53.2	2,478 (前回不問)
前からいる活動者の紹介	51.1	61.6
行政や社会福祉協議会(ボランティアセンターなど)からの紹介	18.4	18.2
貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて	16.5	15.6
ほかのグループ、団体からの紹介	12.0	10.7
シンポジウムやイベントを通じて	11.1	12.6
貴グループ・団体のホームページ、ブログ等の情報を通じて※	9.0	5.3
市町などの広報誌やマスコミなどで紹介、案内	8.9	8.8
SNS上の投稿を見て 【内訳】 貴グループ・団体のInstagramを見て(4.1%) SNSによる個別の声掛け(DMなど)を通じて(3.1%) 貴グループ・団体のfacebookを見て(2.9%) SNSでの口コミを見て(1.1%) 貴グループ・団体の公式LINEアカウントを見て(1.0%) 貴グループ・団体のX(旧Twitter)を見て(0.6%) 貴グループ・団体のYoutube動画・ライブ配信を見て(0.5%) 貴グループ・団体のTikTokを見て(0.1%)	8.3	(前回不問)
NPO法人などの中間支援組織からの紹介	3.1	1.9
企業や商店などからの紹介	0.5	0.3
気軽に参加できる内容や仕組みだったから	(今回不問)	24.7
報酬や謝金が得られるから	(今回不問)	1.4
その他	9.8	18.8
無回答	4.0	—

※前回は「ホームページ・SNS・ブログ等の情報を通じて」で聴取。

図表 3-28 活動のきっかけ（複数回答／法人格別）

	(n)	友人・知人・家族・親族からの紹介	前からいる活動者の紹介	ほかのグループ、団体からの紹介	行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介	NPO法人などの中間支援組織からの紹介	企業や商店などからの紹介	シンポジウムやイベントを通じて
【全体】	930	53.2	51.1	12.0	18.4	3.1	0.5	11.1
任意団体	696	52.2	50.9	11.1	21.1	2.3	0.4	10.6
NPO法人	193	59.6	50.3	15.5	7.8	6.2	1.0	14.5
その他の法人	41	41.5	58.5	12.2	22.0	2.4	0.0	2.4

	(n)	貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて	市町などの広報誌やマスコミなどでの紹介、案内	貴グループ・団体のホームページ、ブログ等の情報を通じて	SNS上の投稿を見て	その他	無回答
【全体】	930	16.5	8.9	9.0	8.3	9.8	4.0
任意団体	696	16.4	9.9	6.9	8.0	10.8	3.6
NPO法人	193	17.1	5.2	17.1	10.4	6.2	3.6
その他の法人	41	14.6	9.8	7.3	2.4	9.8	12.2

図表 3-29 活動のきっかけ（複数回答／活動分野別）

	(n)	友人・知人・家族・親族からの紹介	前からいる活動者の紹介	ほかのグループ、団体からの紹介	行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介	NPO法人などの中間支援組織からの紹介	企業や商店などからの紹介	シンポジウムやイベントを通じて
【全体】	930	53.2	51.1	12.0	18.4	3.1	0.5	11.1
福祉・保健・医療	408	46.8	52.9	12.3	26.0	2.9	0.5	6.6
社会教育	31	45.2	45.2	22.6	6.5	0.0	0.0	16.1
まちづくり	93	55.9	45.2	10.8	12.9	4.3	0.0	12.9
文化・スポーツ	97	67.0	50.5	9.3	8.2	1.0	0.0	14.4
環境保全	54	48.1	66.7	11.1	3.7	3.7	1.9	18.5
子ども	127	65.4	44.9	14.2	18.9	3.1	0.0	14.2
ボランティア支援	25	40.0	36.0	12.0	12.0	4.0	0.0	4.0
その他	95	56.8	54.7	9.5	14.7	5.3	2.1	16.8

	(n)	貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて	市町などの広報誌やマスコミなどの紹介、案内	貴グループ・団体のホームページ、ブログ等の情報を通じて	SNS上の投稿を見て	その他	無回答
【全体】	930	16.5	8.9	9.0	8.3	9.8	4.0
福祉・保健・医療	408	13.7	12.0	5.1	3.2	10.3	4.7
社会教育	31	22.6	6.5	12.9	9.7	6.5	6.5
まちづくり	93	16.1	5.4	6.5	9.7	7.5	2.2
文化・スポーツ	97	11.3	7.2	13.4	11.3	13.4	4.1
環境保全	54	33.3	1.9	20.4	7.4	3.7	0.0
子ども	127	17.3	6.3	9.4	18.1	7.1	3.1
ボランティア支援	25	16.0	12.0	16.0	4.0	16.0	16.0
その他	95	21.1	8.4	13.7	13.7	12.6	2.1

4. 団体の活動状況

(1) 1年間の活動回数

活動頻度は年「12回以上、23回以下」と「37回以上」がそれぞれ3割を超える

1年間の活動回数は、「12回以上、23回以下」(37.6%)が最も多く、次いで「37回以上」(35.3%)となっている（図表4-1）。

法人格別にみると、「任意団体」は「12回以上、23回以下」(43.8%)が最も多く、次いで「37回以上」(30.2%)と続くが、「NPO法人」は「37回以上」(49.7%)が最も多く、次いで「12回以上、23回以下」(16.1%)となっている（図表4-2）。

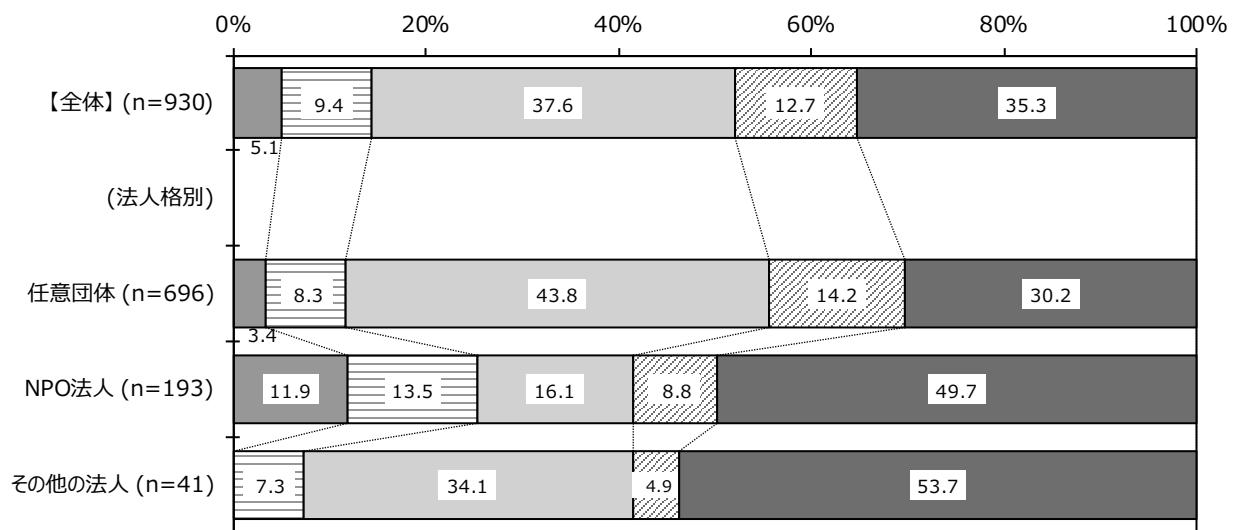
発足年別にみると、「1989年以前」では「37回以上」が50.0%と半数を占めている。「2020年以降」では「12回以上、23回以下」が45.2%と4割半ばを占めている（図表4-3）。

活動分野別にみると、「37回以上」では「社会教育」(45.2%)、「ボランティア支援」(44.0%)、「福祉・保健・医療」(39.2%)が多くなっている（図表4-4）。

図表4-1 1年間の活動回数（単一回答）

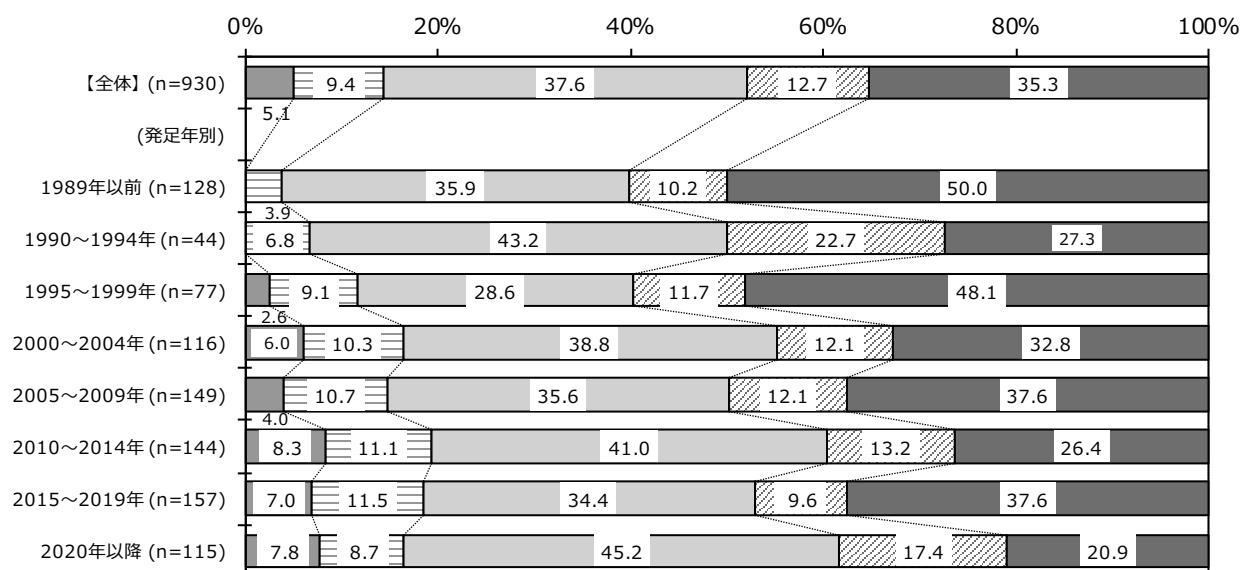
	今回調査	前回調査
(n)	930	2,478
5回程度以下	5.1	5.6
6回以上、11回以下	9.4	9.6
12回以上、23回以下	37.6	35.6
24回以上、36回以下	12.7	14.8
37回以上	35.3	32.8
無回答	-	1.7

図表 4-2 1年間の活動回数（単一回答／法人格別）



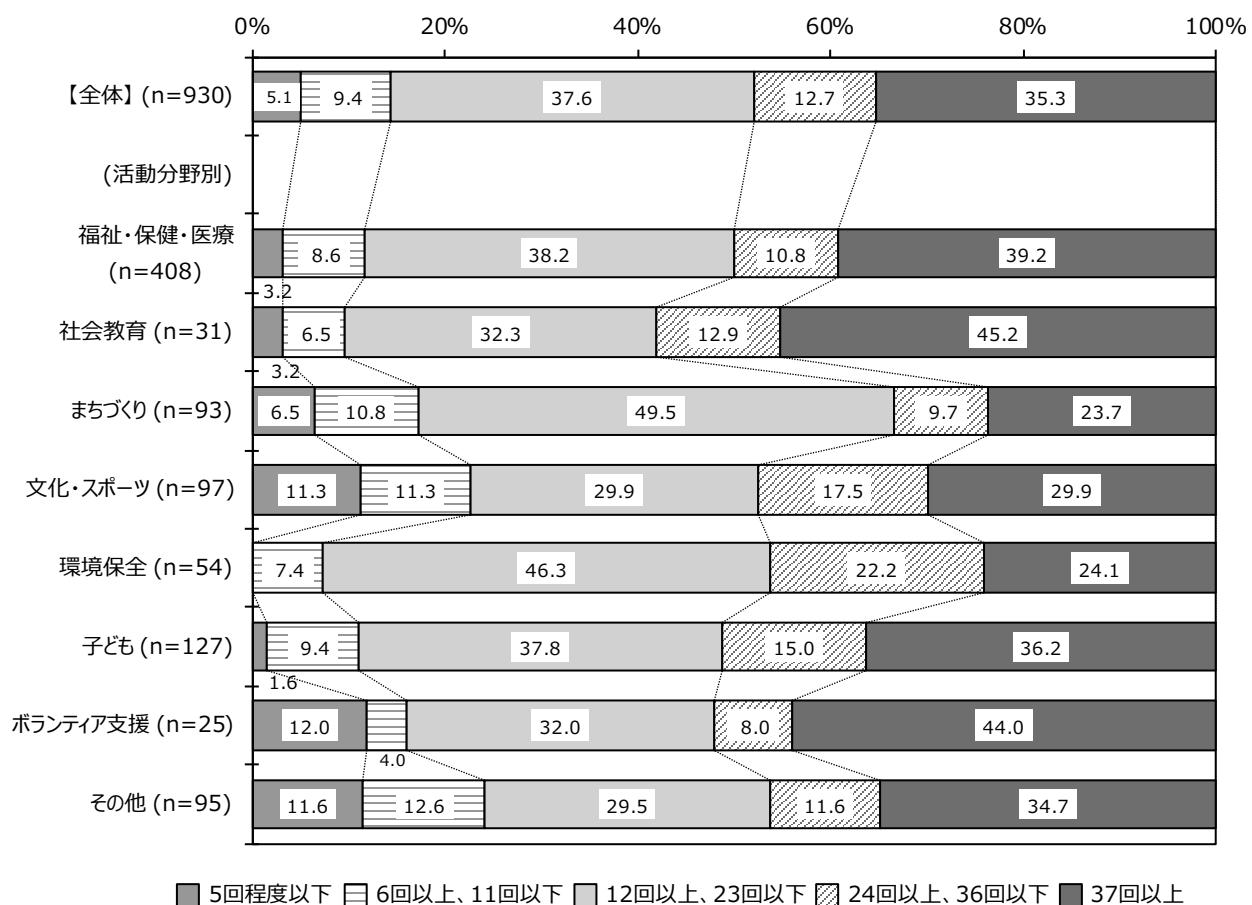
■5回程度以下 □6回以上、11回以下 ▨12回以上、23回以下 □24回以上、36回以下 ■37回以上

図表 4-3 1年間の活動回数（単一回答／発足年別）



■5回程度以下 □6回以上、11回以下 ▨12回以上、23回以下 □24回以上、36回以下 ■37回以上

図表 4-4 1年間の活動回数（単一回答／活動分野別）



(2) 1回あたりの活動者数

1回の活動者数9人以下が6割以上

1回あたりの活動者数は「4人以下」(24.2%)、「5人以上、9人以下」(40.1%)、「10人以上、19人以下」(25.4%)となっており、9人以下が6割半ば、19人以下が約9割となっている（図表4-5）。

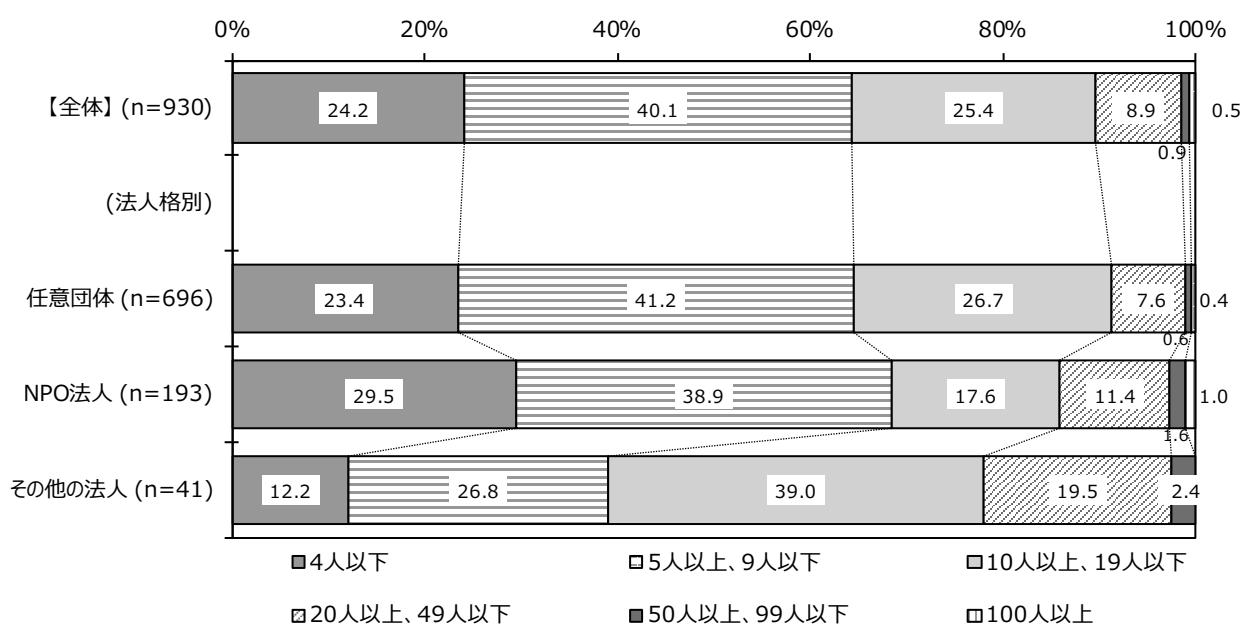
法人格別にみると、「任意団体」、「NPO法人」とも「5人以上、9人以下」が最も多いが、次いで多いのが、「任意団体」では「10人以上、19人以下」、「NPO法人」では「4人以下」となっている（図表4-6）。

活動分野別にみると、いずれの分野も「5人以上、9人以下」が最も多い。次いで多いのは、「福祉・保健・医療」、「社会教育」、「まちづくり」、「環境保全」、「ボランティア支援」では「10人以上、19人以下」、「文化・スポーツ」、「子ども」では「4人以下」となっている（図表4-7）。

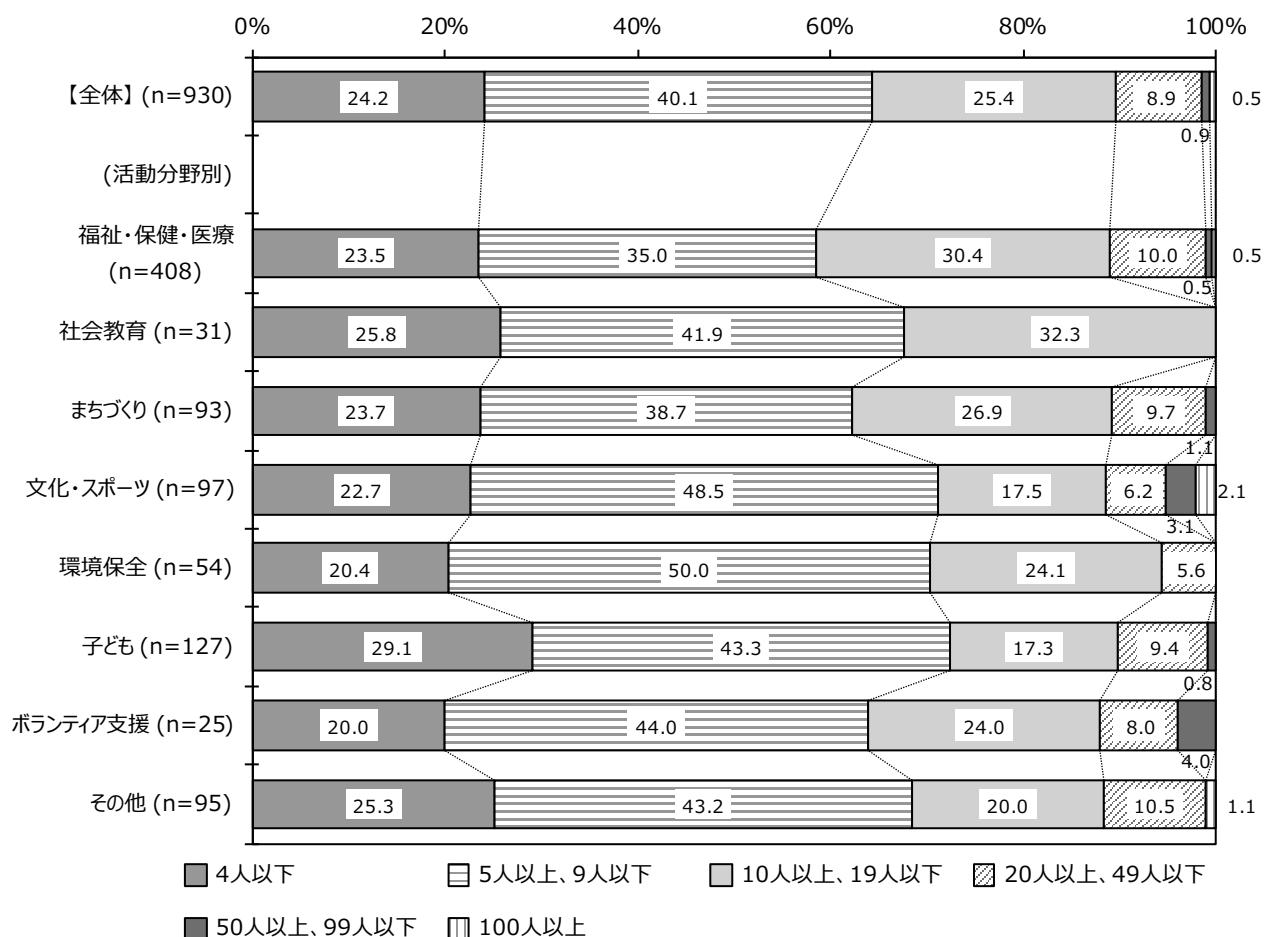
図表4-5 1回あたりの活動者数（単一回答）

	今回調査 (n)	前回調査
4人以下	24.2	22.9
5人以上、9人以下	40.1	41.0
10人以上、19人以下	25.4	23.4
20人以上、49人以下	8.9	9.7
50人以上、99人以下	0.9	1.0
100人以上	0.5	0.4
無回答	-	1.6

図表4-6 1回あたりの活動者数（単一回答／法人格別）



図表 4-7 1回あたりの活動者数（単一回答／活動分野別）



(3) 主な活動場所

主な活動場所は、「公民館や福祉センターなどの公共施設」が約5割

主な活動場所は、「公民館や福祉センターなどの公共施設」(47.4%) が最も多く、次いで「専用の事務所・事務スペース」(15.4%) となっている（図表4-8）。

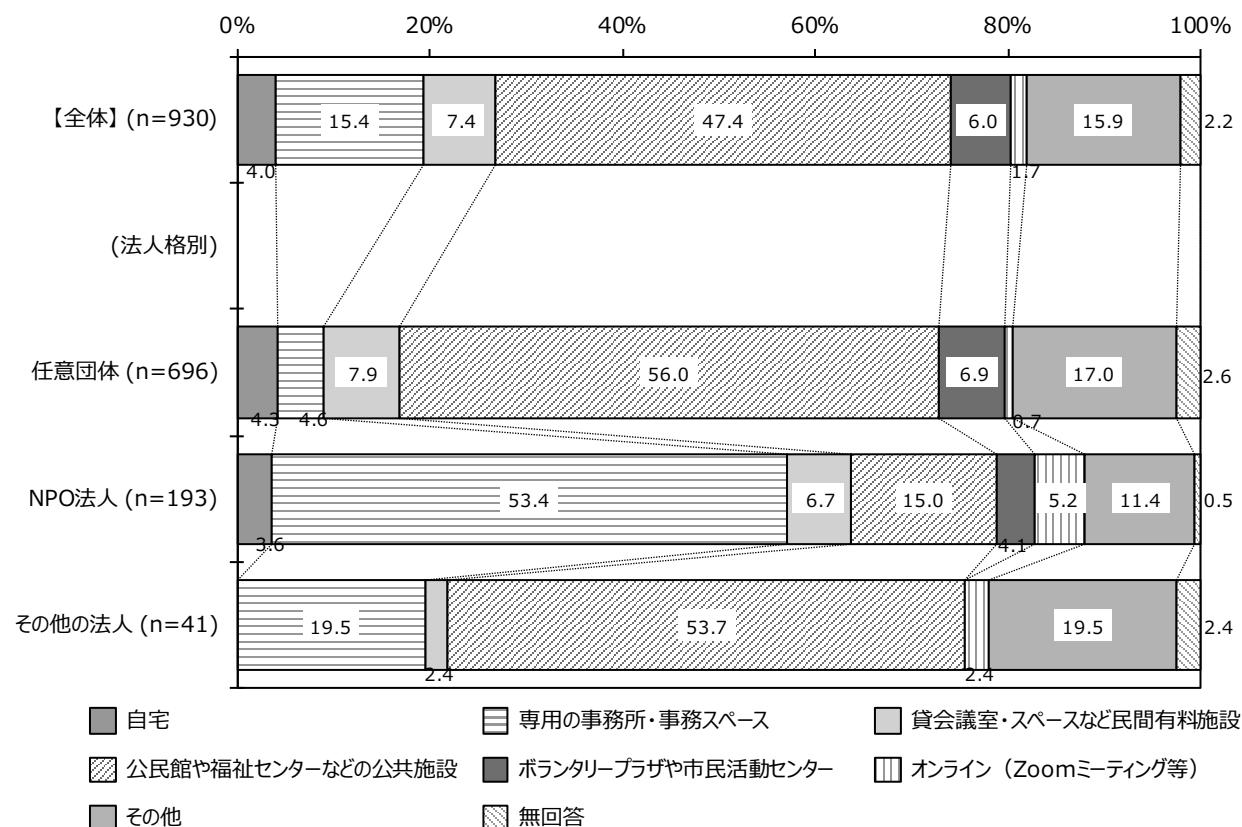
法人格別にみると、「任意団体」では「公民館や福祉センターなどの公共施設」(56.0%) が最も多く、「NPO 法人」では「専用の事務所・事務スペース」(53.4%) が最も多い（図表4-9）。

活動分野別にみると、全ての分野で「公民館や福祉センターなどの公共施設」が多くなっている（図表4-10）。

図表4-8 集まる主な場所（単一回答）

	回答数	構成比(%)
(n)	930	
自宅	37	4.0
専用の事務所・事務スペース	143	15.4
貸会議室・スペースなど民間有料施設	69	7.4
公民館や福祉センターなどの公共施設	441	47.4
ボランタリープラザや市民活動センター	56	6.0
オンライン（Zoomミーティング等）	16	1.7
その他	148	15.9
無回答	20	2.2

図表 4-9 集まる主な場所（単一回答／法人格別）



図表 4-10 集まる主な場所（単一回答／活動分野別）

	(n)	自宅	専用の事務所・事務スペース	貸会議室・スペースなど民間有料施設	公民館や福祉センターなどの公共施設	ボランタリープラザや市民活動センター	オンライン (Zoomミーティング等)	その他	無回答
【全体】	930	4.0	15.4	7.4	47.4	6.0	1.7	15.9	2.2
福祉・保健・医療	408	2.9	15.0	6.4	53.4	5.1	1.5	13.7	2.0
社会教育	31	3.2	16.1	3.2	48.4	9.7	3.2	16.1	0.0
まちづくり	93	6.5	21.5	3.2	44.1	6.5	1.1	14.0	3.2
文化・スポーツ	97	7.2	8.2	15.5	49.5	7.2	1.0	9.3	2.1
環境保全	54	3.7	13.0	1.9	24.1	7.4	1.9	46.3	1.9
子ども	127	3.1	11.0	11.0	48.8	3.9	1.6	16.5	3.9
ボランティア支援	25	0.0	24.0	4.0	36.0	20.0	0.0	12.0	4.0
その他	95	5.3	23.2	8.4	36.8	5.3	4.2	16.8	0.0

(4) 参加者数

参加者数は、約4割が40人以下

活動への参加者数は、「1～20人」(29.7%)が最も多く、次いで「101～500人」(18.7%)、「21～40人」(11.0%)となっており、40人以下の団体が約4割、参加者数が多い団体(101人以上)が約3割を占める(図表4-11)。

法人格別にみると、参加者数が40人以下の団体は、「任意団体」が42.1%、「NPO法人」は39.9%と大きな差はみられない(図表4-12)。

発足年別にみると、「1989年以前」では「101～500人」、1990年以降は「1～20人」が最も多い(図表4-13)。

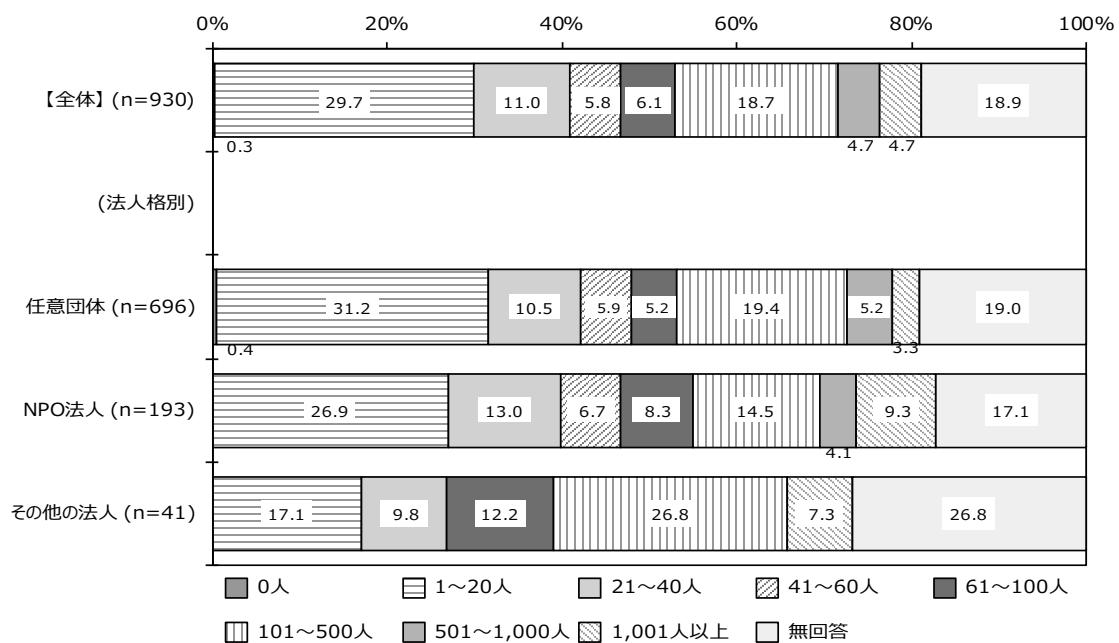
活動分野別にみると、ほとんどの分野で「1～20人」の割合が最も高くなっているが、「社会教育」、「子ども」は「101～500人」が最も多くなっている(図表4-14)。

活動の中心〔年齢別〕にみると、「20歳未満」では「1～20人」と「101～500人」が同率(18.2%)で最も多く、「35歳以上、49歳以下」では「101～500人」、それ以外の年齢層では「1～20人」の割合が最も高くなっている(図表4-15)。

図表4-11 参加者数(单一回答)

	今回調査	前回調査
(n)	930	2,478
0人	0.3	11.8
1～20人	29.7	35.5
21～40人	11.0	16.9
41～60人	5.8	7.0
61～100人	6.1	6.4
101～500人	18.7	7.9
501～1,000人	4.7	2.0
1,001人以上	4.7	2.2
無回答	18.9	10.4

図表 4-12 参加者数（単一回答／法人格別）



図表 4-13 参加者数（単一回答／発足年別）

	(n)	0人	1~20人	21~40人	41~60人	61~100人
【全体】	930	0.3	29.7	11.0	5.8	6.1
1989年以前	128	0.0	16.4	10.9	6.3	3.1
1990~1994年	44	0.0	29.5	11.4	4.5	13.6
1995~1999年	77	1.3	27.3	13.0	3.9	10.4
2000~2004年	116	0.9	31.0	11.2	4.3	7.8
2005~2009年	149	0.0	32.2	12.1	5.4	6.0
2010~2014年	144	0.7	38.2	5.6	4.2	3.5
2015~2019年	157	0.0	26.8	15.9	7.6	5.1
2020年以降	115	0.0	34.8	7.8	8.7	7.0

	(n)	101~500人	501~1,000人	1,001人以上	無回答
【全体】	930	18.7	4.7	4.7	18.9
1989年以前	128	20.3	4.7	9.4	28.9
1990~1994年	44	11.4	2.3	2.3	25.0
1995~1999年	77	20.8	0.0	1.3	22.1
2000~2004年	116	19.8	4.3	4.3	16.4
2005~2009年	149	13.4	3.4	6.7	20.8
2010~2014年	144	19.4	4.9	4.9	18.8
2015~2019年	157	21.7	5.7	3.8	13.4
2020年以降	115	19.1	9.6	1.7	11.3

図表 4-14 参加者数（单一回答／活動分野別）

	(n)	0人	1～20人	21～40人	41～60人	61～100人
【全体】	930	0.3	29.7	11.0	5.8	6.1
福祉・保健・医療	408	0.2	29.4	13.7	5.9	5.9
社会教育	31	0.0	19.4	3.2	3.2	6.5
まちづくり	93	1.1	32.3	4.3	8.6	5.4
文化・スポーツ	97	1.0	34.0	11.3	3.1	10.3
環境保全	54	0.0	31.5	11.1	5.6	7.4
子ども	127	0.0	21.3	13.4	4.7	4.7
ボランティア支援	25	0.0	44.0	4.0	8.0	0.0
その他	95	0.0	33.7	6.3	7.4	6.3

	(n)	101～500人	501～1,000人	1,001人以上	無回答
【全体】	930	18.7	4.7	4.7	18.9
福祉・保健・医療	408	18.9	3.4	3.7	18.9
社会教育	31	25.8	9.7	12.9	19.4
まちづくり	93	18.3	7.5	4.3	18.3
文化・スポーツ	97	10.3	3.1	4.1	22.7
環境保全	54	16.7	1.9	3.7	22.2
子ども	127	27.6	9.4	4.7	14.2
ボランティア支援	25	4.0	4.0	0.0	36.0
その他	95	17.9	3.2	9.5	15.8

図表 4-15 参加者数（单一回答／活動の中心〔年齢別〕）

	(n)	0人	1～20人	21～40人	41～60人	61～100人
【全体】	930	0.3	29.7	11.0	5.8	6.1
20歳未満	11	0.0	18.2	9.1	0.0	9.1
20歳以上、34歳以下	20	0.0	50.0	10.0	0.0	5.0
35歳以上、49歳以下	99	0.0	19.2	14.1	9.1	5.1
50歳以上、64歳以下	233	0.9	29.2	11.2	7.3	6.9
65歳以上、74歳以下	400	0.0	30.3	11.5	5.3	6.5
75歳以上	149	0.7	36.9	8.7	4.0	4.7
無回答	18	0.0	5.6	0.0	5.6	5.6

	(n)	101～500人	501～1,000人	1,001人以上	無回答
【全体】	930	18.7	4.7	4.7	18.9
20歳未満	11	18.2	0.0	9.1	36.4
20歳以上、34歳以下	20	20.0	0.0	0.0	15.0
35歳以上、49歳以下	99	20.2	6.1	5.1	21.2
50歳以上、64歳以下	233	15.0	3.0	4.7	21.9
65歳以上、74歳以下	400	19.3	6.0	5.3	16.0
75歳以上	149	22.1	4.7	4.0	14.1
無回答	18	16.7	0.0	0.0	66.7

(5) 参加者数の増減

5年前(コロナ前)と比べて、参加者数が増えている団体は約3割

参加者数の増減を1年前(コロナ後)、3年前(コロナ禍)、5年前(コロナ前)と比較して聞いたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた団体は、1年前とでは40.3%、3年前とでは43.8%、5年前とでは32.6%となっている。一方、「減っている」と「やや減っている」を合わせた団体は、1年前とでは12.2%、3年前とでは17.4%、5年前とでは29.4%となっており、年数を経るにつれて高くなっている。「変わらない」は、1年前とでは45.6%、3年前とでは35.3%、5年前とでは32.7%と年数を経るにつれて低くなっている(図表4-16)。

以下、「法人格」「発足年」「活動分野」「活動の中心〔年齢別〕」について5年前の増減で比較する。

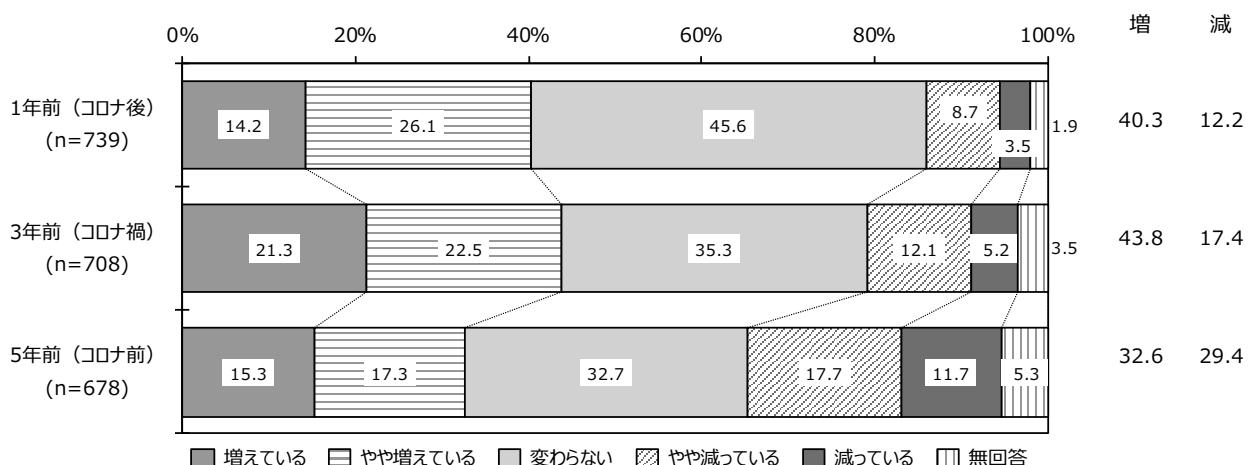
法人格別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は、「NPO法人」(42.9%)の方が、「任意団体」(29.8%)よりも高い(図表4-17)。

発足年別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは「2015年～2019年」(48.9%)、最も低いのは「1995年～1999年」(22.0%)となっている(図表4-18)。

活動分野別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が高いのは、「社会教育」(45.5%)で、次いで「子ども」(39.6%)となっており、最も低いのは「ボランティア支援」(21.4%)となっている(図表4-19)。

活動の中心〔年齢別〕にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が高いのは、「20歳未満」(50.0%)、次いで「35歳以上、49歳以下」(48.4%)となっている。また、「減っている」と「やや減っている」を合わせた割合が最も高いのは、「75歳以上」(41.7%)となっている(図表4-20)。

図表4-16 参加者数の増減(単一回答)



※団体数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体(1年前:15団体、3年前:46団体、5年前:76団体)及び
参加者0名の176団体を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 4-17 参加者数の増減（単一回答／法人格別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	678	15.3	17.3	32.7	17.7	11.7	5.3	32.6	29.4
任意団体	504	13.9	15.9	33.1	19.6	11.7	5.8	29.8	31.3
NPO法人	147	20.4	22.4	30.6	11.6	12.2	2.7	42.9	23.8
その他の法人	27	14.8	14.8	37.0	14.8	7.4	11.1	29.6	22.2

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(76団体)及び参加者0名の176団体を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 4-18 参加者数の増減（単一回答／発足年別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	678	15.3	17.3	32.7	17.7	11.7	5.3	32.6	29.4
1989年以前	90	15.6	8.9	30.0	23.3	15.6	6.7	24.4	38.9
1990～1994年	32	21.9	12.5	37.5	21.9	3.1	3.1	34.4	25.0
1995～1999年	59	6.8	15.3	37.3	25.4	13.6	1.7	22.0	39.0
2000～2004年	95	13.7	17.9	28.4	18.9	18.9	2.1	31.6	37.9
2005～2009年	118	13.6	16.9	35.6	23.7	7.6	2.5	30.5	31.4
2010～2014年	117	12.0	17.1	33.3	17.9	17.1	2.6	29.1	35.0
2015～2019年	133	26.3	22.6	33.8	7.5	6.8	3.0	48.9	14.3
2020年以降	34	2.9	26.5	23.5	0.0	0.0	47.1	29.4	0.0

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(76団体)及び参加者0名の176団体を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 4-19 参加者数の増減（単一回答／活動分野別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	678	15.3	17.3	32.7	17.7	11.7	5.3	32.6	29.4
福祉・保健・医療	302	13.9	16.2	33.8	19.5	11.3	5.3	30.1	30.8
社会教育	22	18.2	27.3	18.2	9.1	27.3	0.0	45.5	36.4
まちづくり	64	12.5	23.4	37.5	9.4	10.9	6.3	35.9	20.3
文化・スポーツ	72	13.9	18.1	34.7	18.1	8.3	6.9	31.9	26.4
環境保全	41	9.8	12.2	39.0	26.8	4.9	7.3	22.0	31.7
子ども	91	23.1	16.5	23.1	18.7	14.3	4.4	39.6	33.0
ボランティア支援	14	0.0	21.4	57.1	0.0	7.1	14.3	21.4	7.1
その他	72	20.8	15.3	30.6	16.7	13.9	2.8	36.1	30.6

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(76団体)及び参加者0名の176団体を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 4-20 参加者数の増減（単一回答／活動の中心 [年齢別]）

(5年前)

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	678	15.3	17.3	32.7	17.7	11.7	5.3	32.6	29.4
20歳未満	6	16.7	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	50.0	33.3
20歳以上、34歳以下	14	0.0	35.7	21.4	14.3	14.3	14.3	35.7	28.6
35歳以上、49歳以下	62	27.4	21.0	22.6	11.3	9.7	8.1	48.4	21.0
50歳以上、64歳以下	161	17.4	9.9	38.5	15.5	13.7	5.0	27.3	29.2
65歳以上、74歳以下	310	15.5	18.7	33.9	20.6	5.8	5.5	34.2	26.5
75歳以上	120	8.3	19.2	29.2	17.5	24.2	1.7	27.5	41.7
無回答	5	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(76団体)及び参加者0名の176団体を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

(6) 参加のきっかけ

参加のきっかけは、半数以上が「前からいる参加者や活動者の紹介」「友人・知人・家族・親族からの紹介」

参加するきっかけは「前からいる参加者や活動者の紹介」(56.9%)が最も多く、次いで「友人・知人・家族・親族からの紹介」(54.2%)、「貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて」(29.7%)、「行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介」(27.9%)などとなっている（図表4-21）。

法人格別にみると、「任意団体」と「NPO法人」のどちらも「友人・知人・家族・親族からの紹介」、「前からいる参加者や活動者の紹介」、「貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて」が多い。また、

「団体の公式SNS」は、「NPO法人」(23.1%)の方が、「任意団体」(13.3%)よりも高い（図表4-22）。

活動分野別にみると、「社会教育」を除くいずれの分野も「友人・知人・家族・親族からの紹介」、「前からいる参加者や活動者の紹介」が上位2項目に挙がる。また、「子ども」では、「団体の公式SNS」(33.0%)が他の分野より高くなっている（図表4-23）。

図表4-21 参加のきっかけ（複数回答）

	今回調査 (n)	前回調査
前からいる参加者や活動者の紹介	56.9	53.3
友人・知人・家族・親族からの紹介	54.2	(前回不問)
貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて	29.7	22.6
行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介	27.9	33.3
ほかのグループ、団体からの紹介	17.4	15.4
団体の公式SNS 【内訳】 貴グループ・団体のInstagramを見て(8.1%) 貴グループ・団体のfacebookを見て(6.4%) SNSによる個別の声掛け(DMなど)を通じて(4.9%) 貴グループ・団体の公式LINEアカウントを見て(2.4%) 貴グループ・団体のYouTube動画・ライブ配信を見て(1.6%) SNSでの口コミを見て(1.3%) 貴グループ・団体のX(旧Twitter)を見て(0.4%) 貴グループ・団体のTikTokを見て(0.0%)	15.5	(前回不問)
貴グループ・団体のホームページ、ブログ等の情報を通じて※	14.3	8.2
シンポジウムやイベントを通じて	11.9	9.5
市町などの広報誌やマスコミなどで紹介、案内	11.8	11.1
NPO法人などの中間支援組織からの紹介	3.8	3.1
企業や商店などからの紹介	1.3	1.5
その他	6.9	13.4
無回答	2.1	16.4

※前回は「ホームページ・SNS・ブログ等の情報を通じて」で聴取。

図表 4-22 参加のきっかけ（複数回答／法人格別）

	(n)	友人・知人・家族・親族からの紹介	前からいる参加者や活動者の紹介	ほかのグループ、団体からの紹介	行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介	NPO法人などの中間支援組織からの紹介	企業や商店などからの紹介	シンポジウムやイベントを通じて
【全体】	754	54.2	56.9	17.4	27.9	3.8	1.3	11.9
任意団体	564	53.7	58.2	13.8	28.0	2.7	0.7	10.3
NPO法人	160	56.9	53.8	27.5	25.6	6.3	2.5	17.5
その他の法人	30	50.0	50.0	30.0	36.7	13.3	6.7	13.3

	(n)	貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて	市町などの広報誌やマスコミなどで紹介、案内	貴グループ・団体のホームページ、ブログ等の情報を通じて	団体の公式SNS	その他	無回答
【全体】	754	29.7	11.8	14.3	15.5	6.9	2.1
任意団体	564	29.3	12.4	9.6	13.3	6.7	2.5
NPO法人	160	31.3	10.6	30.6	23.1	5.6	1.3
その他の法人	30	30.0	6.7	16.7	16.7	16.7	0.0

図表 4-23 参加のきっかけ（複数回答／活動分野別）

	(n)	友人・知人・家族・親族からの紹介	前からいる参加者や活動者の紹介	ほかのグループ、団体からの紹介	行政や社会福祉協議会（ボランティアセンターなど）からの紹介	NPO法人などの中間支援組織からの紹介	企業や商店などからの紹介	シンポジウムやイベントを通じて
【全体】	754	54.2	56.9	17.4	27.9	3.8	1.3	11.9
福祉・保健・医療	331	51.7	60.4	18.7	35.3	3.3	0.3	7.9
社会教育	25	28.0	44.0	20.0	16.0	0.0	0.0	8.0
まちづくり	76	69.7	65.8	13.2	13.2	1.3	2.6	18.4
文化・スポーツ	75	54.7	46.7	13.3	22.7	5.3	2.7	13.3
環境保全	42	47.6	66.7	9.5	11.9	0.0	2.4	14.3
子ども	109	59.6	49.5	18.3	29.4	6.4	1.8	13.8
ボランティア支援	16	37.5	31.3	6.3	25.0	6.3	0.0	18.8
その他	80	57.5	57.5	23.8	26.3	6.3	2.5	17.5

	(n)	貴グループ・団体の出すチラシ、会報などを通じて	市町などの広報誌やマスコミなどの紹介、案内	貴グループ・団体のホームページ、ブログ等の情報を通じて	団体の公式SNS	その他	無回答
【全体】	754	29.7	11.8	14.3	15.5	6.9	2.1
福祉・保健・医療	331	23.0	10.9	7.9	6.6	5.1	2.7
社会教育	25	40.0	12.0	20.0	16.0	4.0	4.0
まちづくり	76	35.5	10.5	15.8	23.7	2.6	2.6
文化・スポーツ	75	20.0	6.7	13.3	20.0	14.7	2.7
環境保全	42	33.3	7.1	28.6	16.7	2.4	0.0
子ども	109	48.6	14.7	22.0	33.0	11.0	0.0
ボランティア支援	16	18.8	18.8	12.5	12.5	12.5	6.3
その他	80	32.5	18.8	21.3	16.3	7.5	1.3

5. 団体の財政状況

(1) 支出総額

支出総額は、約8割が100万円未満

令和5年度の支出総額は、「10万円未満」(40.6%)、「10万円以上、100万円未満」(40.0%)がそれぞれ4割を占め、約8割が100万円未満となっている（図表5-1）。

法人格別にみると、「任意団体」は「10万円未満」(49.9%)が約5割を占め、100万円未満で9割以上と多いが、「NPO法人」では、100万円未満は約3割半ば(34.2%)となっており、「2,000万円以上」が約2割(23.3%)を占めるなど支出総額が多くなっている（図表5-2）。

発足年別にみると、いずれの年も100万円未満の割合が8割前後と高い（図表5-3）。

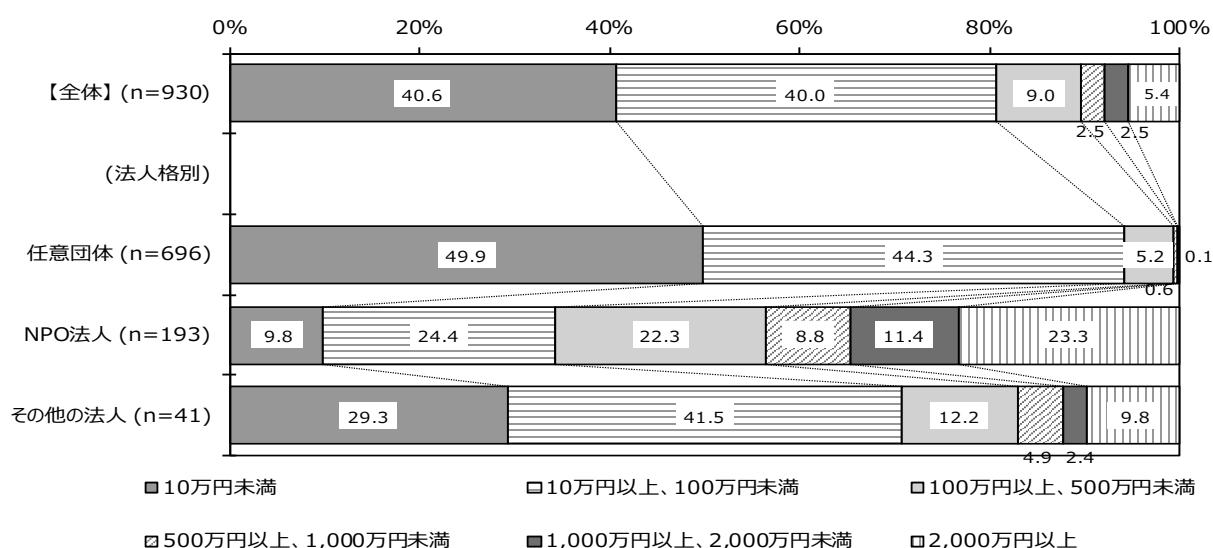
活動分野別にみると、「福祉・保健・医療」、「社会教育」、「環境保全」では「10万円以上、100万円未満」が最も多く、「文化・スポーツ」、「子ども」、「ボランティア支援」では「10万円未満」が最も多い。また、「まちづくり」では「10万円未満」、「10万円以上、100万円未満」が同率(38.7%)で最も多くなっている（図表5-4）。

活動の中心【年齢別】にみると、「20歳未満」において、「2,000万円以上」(27.3%)の割合が他の層より高くなっている（図表5-5）。

図表5-1 支出総額（単一回答）

	今回調査 (n)	前回調査
10万円未満	40.6	50.0
10万円以上、100万円未満	40.0	35.6
100万円以上、500万円未満	9.0	5.2
500万円以上、1,000万円未満	2.5	1.5
1,000万円以上、2,000万円未満	2.5	1.0
2,000万円以上	5.4	3.2
無回答	-	3.6

図表5-2 支出総額（単一回答／法人格別）



図表 5-3 支出総額（单一回答／発足年別）

	(n)	10万円未満	10万円以上、100万円未満	100万円以上、500万円未満	500万円以上、1,000万円未満	1,000万円以上、2,000万円未満	2,000万円以上
【全体】	930	40.6	40.0	9.0	2.5	2.5	5.4
1989年以前	128	31.3	50.0	11.7	1.6	0.8	4.7
1990～1994年	44	47.7	34.1	11.4	0.0	0.0	6.8
1995～1999年	77	40.3	42.9	3.9	3.9	3.9	5.2
2000～2004年	116	41.4	39.7	8.6	0.0	3.4	6.9
2005～2009年	149	46.3	32.9	8.7	2.7	2.0	7.4
2010～2014年	144	42.4	30.6	9.7	4.2	4.9	8.3
2015～2019年	157	35.0	48.4	6.4	3.8	3.2	3.2
2020年以降	115	46.1	39.1	12.2	1.7	0.0	0.9

図表 5-4 支出総額（单一回答／活動分野別）

	(n)	10万円未満	10万円以上、100万円未満	100万円以上、500万円未満	500万円以上、1,000万円未満	1,000万円以上、2,000万円未満	2,000万円以上
【全体】	930	40.6	40.0	9.0	2.5	2.5	5.4
福祉・保健・医療	408	39.7	41.4	6.9	2.5	2.9	6.6
社会教育	31	38.7	45.2	9.7	0.0	0.0	6.5
まちづくり	93	38.7	38.7	14.0	2.2	2.2	4.3
文化・スポーツ	97	52.6	28.9	12.4	0.0	1.0	5.2
環境保全	54	33.3	53.7	9.3	1.9	1.9	0.0
子ども	127	43.3	40.2	9.4	3.1	2.4	1.6
ボランティア支援	25	48.0	20.0	8.0	12.0	0.0	12.0
その他	95	33.7	42.1	9.5	3.2	4.2	7.4

図表 5-5 支出総額（单一回答／活動の中心〔年齢別〕）

	(n)	10万円未満	10万円以上、100万円未満	100万円以上、500万円未満	500万円以上、1,000万円未満	1,000万円以上、2,000万円未満	2,000万円以上
【全体】	930	40.6	40.0	9.0	2.5	2.5	5.4
20歳未満	11	9.1	36.4	18.2	9.1	0.0	27.3
20歳以上、34歳以下	20	45.0	20.0	20.0	0.0	15.0	0.0
35歳以上、49歳以下	99	22.2	38.4	11.1	4.0	5.1	19.2
50歳以上、64歳以下	233	37.3	37.8	12.4	3.0	3.0	6.4
65歳以上、74歳以下	400	44.8	40.3	8.0	2.5	1.8	2.8
75歳以上	149	48.3	46.3	3.4	0.7	0.0	1.3
無回答	18	44.4	44.4	5.6	0.0	5.6	0.0

(2) 支出総額の増減

5年前(コロナ前)と比べて、支出総額が増えている団体は約3割

支出総額の増減を1年前(コロナ後)、3年前(コロナ禍)、5年前(コロナ前)と比較して聞いたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた団体は1年前と比べて36.0%、3年前とでは40.2%、5年前とでは31.8%となっている。一方、「減っている」と「やや減っている」を合わせた団体は、1年前とでは9.8%、3年前とでは14.1%、5年前とでは20.4%と、年数が経つにつれて多くなっている(図表5-6)。

以下、「法人格」「発足年」「活動分野」「活動の中心〔年齢別〕」について5年前の増減で比較する。

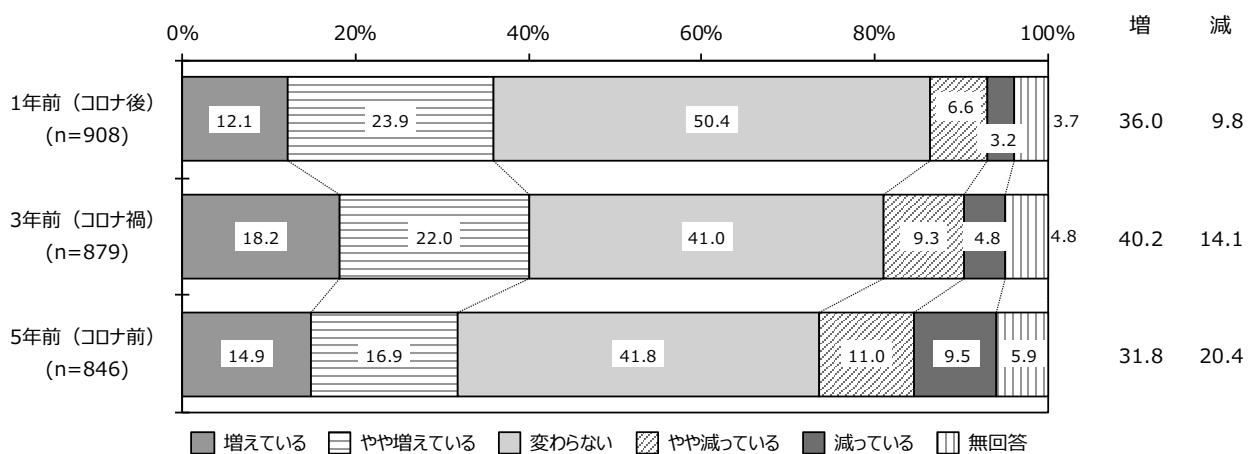
法人格別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は、「NPO法人」(50.6%)の方が「任意団体」(26.9%)よりも高い(図表5-7)。

発足年別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が最も高いのは「2015年～2019年」(47.4%)で、最も低いのは「1989年以前」(20.3%)となっている。概ね新しい団体ほど支出総額が増える傾向にある(図表5-8)。

活動分野別にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が高いのは、「社会教育」(38.5%)、「子ども」(34.9%)、「まちづくり」(33.8%)となっている。また、「減っている」と「やや減っている」を合わせた割合が高いのは、「環境保全」(23.5%)となっている(図表5-9)。

活動の中心〔年齢別〕にみると、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合が高いのは、「20歳未満」(63.6%)、次いで「35歳以上、49歳以下」(44.9%)となっている(図表5-10)。

図表5-6 支出総額の増減(単一回答)



※団体数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体(1年前:22団体、3年前:51団体、5年前:84団体)を非該当として減じた。
※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-7 支出総額の増減（単一回答／法人格別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	14.9	16.9	41.8	11.0	9.5	5.9	31.8	20.4
任意団体	628	11.6	15.3	45.2	11.9	9.4	6.5	26.9	21.3
NPO法人	180	26.7	23.9	27.8	8.9	10.0	2.8	50.6	18.9
その他の法人	38	13.2	10.5	52.6	5.3	7.9	10.5	23.7	13.2

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-8 支出総額の増減（単一回答／発足年別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	14.9	16.9	41.8	11.0	9.5	5.9	31.8	20.4
1989年以前	128	9.4	10.9	44.5	11.7	14.8	8.6	20.3	26.6
1990～1994年	44	11.4	13.6	43.2	9.1	11.4	11.4	25.0	20.5
1995～1999年	76	14.5	14.5	42.1	11.8	6.6	10.5	28.9	18.4
2000～2004年	114	14.0	15.8	44.7	15.8	8.8	0.9	29.8	24.6
2005～2009年	149	10.1	16.1	48.3	14.1	10.1	1.3	26.2	24.2
2010～2014年	144	11.8	26.4	38.9	11.8	10.4	0.7	38.2	22.2
2015～2019年	154	29.2	18.2	36.4	5.8	6.5	3.9	47.4	12.3
2020年以降	37	13.5	10.8	29.7	0.0	2.7	43.2	24.3	2.7

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-9 支出総額の増減（単一回答／活動分野別）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	14.9	16.9	41.8	11.0	9.5	5.9	31.8	20.4
福祉・保健・医療	380	13.9	16.6	43.2	11.1	8.9	6.3	30.5	20.0
社会教育	26	19.2	19.2	34.6	15.4	7.7	3.8	38.5	23.1
まちづくり	80	16.3	17.5	38.8	7.5	13.8	6.3	33.8	21.3
文化・スポーツ	93	8.6	19.4	50.5	8.6	7.5	5.4	28.0	16.1
環境保全	51	11.8	17.6	43.1	19.6	3.9	3.9	29.4	23.5
子ども	106	20.8	14.2	39.6	11.3	9.4	4.7	34.9	20.8
ボランティア支援	24	12.5	16.7	45.8	4.2	4.2	16.7	29.2	8.3
その他	86	18.6	17.4	32.6	11.6	15.1	4.7	36.0	26.7

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-10 支出総額の増減（単一回答／活動の中心 [年齢別]）

5年前（コロナ前）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	846	14.9	16.9	41.8	11.0	9.5	5.9	31.8	20.4
20歳未満	11	36.4	27.3	18.2	0.0	9.1	9.1	63.6	9.1
20歳以上、34歳以下	17	11.8	29.4	47.1	0.0	5.9	5.9	41.2	5.9
35歳以上、49歳以下	78	30.8	14.1	28.2	12.8	7.7	6.4	44.9	20.5
50歳以上、64歳以下	207	17.4	16.9	41.5	9.7	10.6	3.9	34.3	20.3
65歳以上、74歳以下	375	12.8	17.9	45.6	10.1	8.3	5.3	30.7	18.4
75歳以上	141	7.8	15.6	44.0	17.7	12.8	2.1	23.4	30.5
無回答	17	5.9	0.0	17.6	0.0	5.9	70.6	5.9	5.9

※全体の数については、対象となる930団体から「団体が発足していない」団体数(84団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

(3) 収入内訳

会費・入会金で運営できている団体は約1割

収入のうち、「会費・入会金」がある団体は6割半ば（65.5%）となっている（図表5-11）が、そのうち概ね「会費・入会金」で運営している団体（収入に占める割合が8割以上のもの）は、全体の約1割（11.8%）である（図表5-12）。同時に、概ねその収入で運営しているものをみると、「事業収入（受託事業）」（15.8%）、「事業収入（自主事業）」（9.8%）、「ひょうごボランタリープラザからの助成金」（3.2%）、「行政、社会福祉協議会からの助成金」（13.9%）、「民間団体からの助成金」（4.0%）、「寄附金」（1.8%）、「借入金」（7.4%）となっている。

法人格別にみると、「任意団体」では「会費・入会金」（61.9%）が最も多く、次いで「行政、社会福祉協議会からの助成金」（56.6%）となっており、「NPO法人」では「会費・入会金」（81.9%）が最も多く、次いで「事業収入（自主事業）」（59.1%）となっている（図表5-13）。

図表5-11 項目別にみた収入の割合（「収入あり」と回答した割合）（複数回答）

	今回調査 (n)	前回調査
会費・入会金	65.5	62.2
事業収入(受託事業)	20.4	14.9
事業収入(自主事業)	26.2	21.3
ひょうごボランタリープラザからの助成金	33.9	54.5
行政、社会福祉協議会からの助成金	54.9	52.7
民間団体からの助成金	21.5	12.0
寄附金	23.5	15.4
借入金	2.9	1.6
その他	23.8	16.6

図表5-12 項目別にみた収入の割合（収入額に占める割合）

		会費・入会金	事業収入 (受託事業)	事業収入 (自主事業)	ひょうご ボランタリ ープラザ からの 助成金	行政、 社会福祉 協議会 からの 助成金	民間団体 からの 助成金	寄附金	借入金	その他
収入あり (全体に占める割合)		609 (65.5)	190 (20.4)	244 (26.2)	315 (33.9)	511 (54.9)	200 (21.5)	219 (23.5)	27 (2.9)	221 (23.8)
収入に 占める割合	約1割以下	42.5	31.6	45.5	35.2	25.0	36.5	67.1	70.4	52.5
	約2~4割	29.6	28.4	27.9	47.0	33.9	39.5	20.5	18.5	26.7
	約5~7割	16.1	24.2	16.8	14.6	27.2	20.0	10.5	3.7	12.7
	約8~10割	11.8	15.8	9.8	3.2	13.9	4.0	1.8	7.4	8.1

図表 5-13 収入がある項目（複数回答／法人格別）

	(n)	会費・入会金	事業収入 (受託事業)	事業収入 (自主事業)	ひょうごボランティア プラザからの助成金	行政、 社会福祉協議会 からの助成金
【全体】	930	65.5	20.4	26.2	33.9	54.9
任意団体	696	61.9	14.2	17.2	40.2	56.6
NPO法人	193	81.9	45.6	59.1	13.0	47.7
その他の法人	41	48.8	7.3	24.4	24.4	61.0

	(n)	民間団体 からの助成金	寄附金	借入金	その他
【全体】	930	21.5	23.5	2.9	23.8
任意団体	696	18.1	17.1	0.0	23.9
NPO法人	193	34.2	47.7	14.0	24.4
その他の法人	41	19.5	19.5	0.0	19.5

(4)事業収入(受託事業、自主事業)及び寄附金の増減

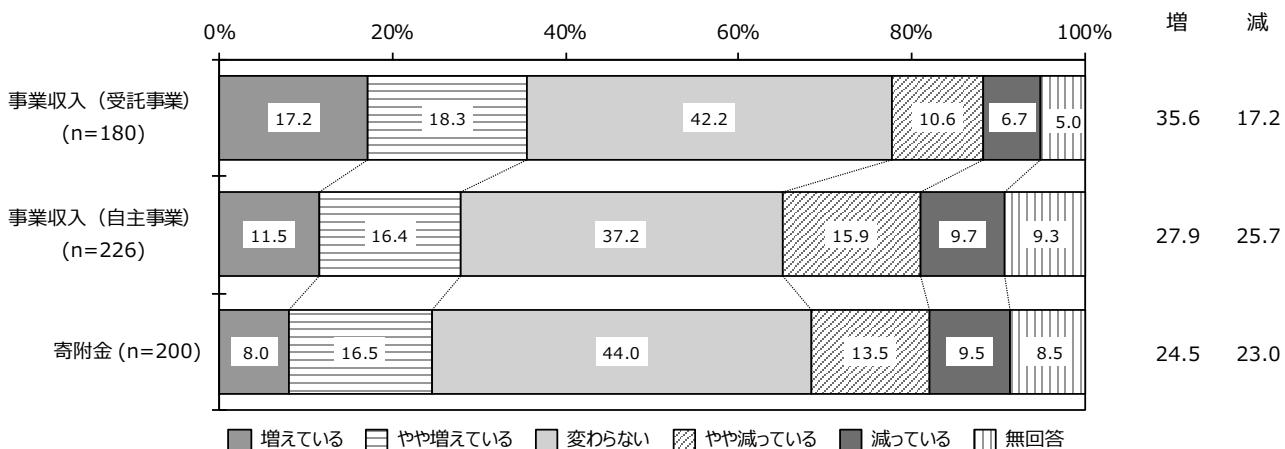
5年前(コロナ前)と比べて受託事業収入は減少よりも増加している団体が多い

「事業収入(受託事業)」を5年前と比較して聞いたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は35.6%、「減っている」と「やや減っている」を合わせた割合は17.2%である。「事業収入(自主事業)」を5年前と比較して聞いたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は27.9%、「減っている」と「やや減っている」を合わせた割合は25.7%である。「寄附金」を5年前と比較して聞いたところ、「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は24.5%、「減っている」と「やや減っている」を合わせた割合は23.0%である(図表5-14)。

法人格別にみると、「事業収入(受託事業)」、「事業収入(自主事業)」、「寄附金」のいずれも「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は、「NPO法人」の方が、「任意団体」よりも高い(図表5-15、5-19、5-23)。

活動分野別にみると、「事業収入(受託事業)」、「事業収入(自主事業)」、「寄附金」のいずれも「増えている」と「やや増えている」を合わせた割合は、「まちづくり」が一番高い(但し、事業収入(受託事業)は「子ども」も同率で1位)(図表5-17、5-21、5-25)。

図表5-14 事業収入及び寄附金の増減(単一回答)



※全体の数については、事業収入(受託事業)のあった団体(190団体)から「団体が発足していない」団体数(10団体)を、

事業収入(自主事業)のあった団体(244団体)から「団体が発足していない」団体数(18団体)を、

寄附金のあった団体(219団体)から「団体が発足していない」団体数(19団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-15 事業収入（受託事業）の増減（单一回答／法人格別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	180	17.2	18.3	42.2	10.6	6.7	5.0	35.6	17.2
任意団体	91	6.6	12.1	52.7	13.2	6.6	8.8	18.7	19.8
NPO法人	86	26.7	24.4	32.6	8.1	7.0	1.2	51.2	15.1
その他の法人	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

※全体の数については、事業収入(受託事業)のあった団体(190団体)から「団体が発足していない」団体数(10団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-16 事業収入（受託事業）の増減（单一回答／発足年別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	180	17.2	18.3	42.2	10.6	6.7	5.0	35.6	17.2
1989年以前	33	3.0	3.0	72.7	15.2	0.0	6.1	6.1	15.2
1990～1994年	8	0.0	25.0	62.5	0.0	12.5	0.0	25.0	12.5
1995～1999年	15	13.3	40.0	26.7	6.7	13.3	0.0	53.3	20.0
2000～2004年	28	14.3	28.6	28.6	10.7	10.7	7.1	42.9	21.4
2005～2009年	34	11.8	14.7	35.3	20.6	11.8	5.9	26.5	32.4
2010～2014年	31	35.5	3.2	48.4	9.7	3.2	0.0	38.7	12.9
2015～2019年	23	21.7	30.4	34.8	0.0	4.3	8.7	52.2	4.3
2020年以降	8	50.0	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5	87.5	0.0

※全体の数については、事業収入(受託事業)のあった団体(190団体)から「団体が発足していない」団体数(10団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-17 事業収入（受託事業）の増減（单一回答／活動分野別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	180	17.2	18.3	42.2	10.6	6.7	5.0	35.6	17.2
福祉・保健・医療	84	10.7	14.3	50.0	14.3	6.0	4.8	25.0	20.2
社会教育	5	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0
まちづくり	19	31.6	26.3	31.6	10.5	0.0	0.0	57.9	10.5
文化・スポーツ	18	16.7	16.7	44.4	0.0	5.6	16.7	33.3	5.6
環境保全	8	12.5	37.5	37.5	0.0	12.5	0.0	50.0	12.5
子ども	19	31.6	26.3	21.1	5.3	5.3	10.5	57.9	10.5
ボランティア支援	6	16.7	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7
その他	21	23.8	14.3	33.3	9.5	19.0	0.0	38.1	28.6

※全体の数については、事業収入(受託事業)のあった団体(190団体)から「団体が発足していない」団体数(10団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-18 事業収入（受託事業）の増減（单一回答／活動の中心【年齢別】）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	180	17.2	18.3	42.2	10.6	6.7	5.0	35.6	17.2
20歳未満	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
20歳以上、34歳以下	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
35歳以上、49歳以下	29	34.5	20.7	27.6	6.9	3.4	6.9	55.2	10.3
50歳以上、64歳以下	51	15.7	17.6	43.1	13.7	9.8	0.0	33.3	23.5
65歳以上、74歳以下	70	14.3	18.6	47.1	10.0	4.3	5.7	32.9	14.3
75歳以上	23	4.3	8.7	47.8	13.0	13.0	13.0	13.0	26.1
無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

※全体の数については、事業収入(受託事業)のあった団体(190団体)から「団体が発足していない」団体数(10団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-19 事業収入（自主事業）の増減（単一回答／法人格別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	226	11.5	16.4	37.2	15.9	9.7	9.3	27.9	25.7
任意団体	109	5.5	13.8	36.7	15.6	14.7	13.8	19.3	30.3
NPO法人	110	18.2	18.2	38.2	16.4	4.5	4.5	36.4	20.9
その他の法人	7	0.0	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	28.6

※全体の数については、事業収入(自主事業)のあった団体(244団体)から「団体が発足していない」団体数(18団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-20 事業収入（自主事業）の増減（単一回答／発足年別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	226	11.5	16.4	37.2	15.9	9.7	9.3	27.9	25.7
1989年以前	27	0.0	18.5	37.0	7.4	22.2	14.8	18.5	29.6
1990～1994年	8	0.0	0.0	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	37.5
1995～1999年	18	11.1	16.7	22.2	22.2	16.7	11.1	27.8	38.9
2000～2004年	28	3.6	14.3	46.4	17.9	7.1	10.7	17.9	25.0
2005～2009年	42	4.8	7.1	52.4	21.4	9.5	4.8	11.9	31.0
2010～2014年	49	12.2	22.4	32.7	14.3	8.2	10.2	34.7	22.4
2015～2019年	42	31.0	21.4	16.7	16.7	4.8	9.5	52.4	21.4
2020年以降	12	16.7	16.7	58.3	0.0	0.0	8.3	33.3	0.0

※全体の数については、事業収入(自主事業)のあった団体(244団体)から「団体が発足していない」団体数(18団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-21 事業収入（自主事業）の増減（単一回答／活動分野別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	226	11.5	16.4	37.2	15.9	9.7	9.3	27.9	25.7
福祉・保健・医療	90	11.1	18.9	34.4	18.9	7.8	8.9	30.0	26.7
社会教育	8	25.0	12.5	0.0	25.0	25.0	12.5	37.5	50.0
まちづくり	25	20.0	20.0	40.0	8.0	4.0	8.0	40.0	12.0
文化・スポーツ	17	5.9	11.8	35.3	29.4	5.9	11.8	17.6	35.3
環境保全	18	5.6	16.7	55.6	0.0	11.1	11.1	22.2	11.1
子ども	32	12.5	9.4	37.5	15.6	18.8	6.3	21.9	34.4
ボランティア支援	6	0.0	16.7	50.0	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7
その他	30	10.0	16.7	40.0	16.7	6.7	10.0	26.7	23.3

※全体の数については、事業収入（自主事業）のあった団体（244団体）から「団体が発足していない」団体数（18団体）を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-22 事業収入（自主事業）の増減（単一回答／活動の中心〔年齢別〕）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	226	11.5	16.4	37.2	15.9	9.7	9.3	27.9	25.7
20歳未満	4	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
20歳以上、34歳以下	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
35歳以上、49歳以下	41	24.4	22.0	26.8	9.8	7.3	9.8	46.3	17.1
50歳以上、64歳以下	64	7.8	10.9	45.3	17.2	10.9	7.8	18.8	28.1
65歳以上、74歳以下	87	9.2	20.7	36.8	18.4	9.2	5.7	29.9	27.6
75歳以上	26	11.5	7.7	26.9	15.4	15.4	23.1	19.2	30.8
無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※全体の数については、事業収入（自主事業）のあった団体（244団体）から「団体が発足していない」団体数（18団体）を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-23 寄附金の増減（単一回答／法人格別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	200	8.0	16.5	44.0	13.5	9.5	8.5	24.5	23.0
任意団体	105	6.7	13.3	43.8	13.3	12.4	10.5	20.0	25.7
NPO法人	90	8.9	20.0	44.4	13.3	6.7	6.7	28.9	20.0
その他の法人	5	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0

※全体の数については、寄附金のあった団体（219団体）から「団体が発足していない」団体数（19団体）を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-24 寄附金の増減（単一回答／発足年別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	200	8.0	16.5	44.0	13.5	9.5	8.5	24.5	23.0
1989年以前	16	0.0	0.0	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5
1990～1994年	5	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0
1995～1999年	17	23.5	5.9	35.3	17.6	11.8	5.9	29.4	29.4
2000～2004年	29	3.4	17.2	65.5	13.8	0.0	0.0	20.7	13.8
2005～2009年	31	3.2	12.9	48.4	19.4	9.7	6.5	16.1	29.0
2010～2014年	40	10.0	17.5	45.0	15.0	7.5	5.0	27.5	22.5
2015～2019年	45	6.7	22.2	33.3	11.1	13.3	13.3	28.9	24.4
2020年以降	17	17.6	29.4	17.6	5.9	0.0	29.4	47.1	5.9

※全体の数については、寄附金のあった団体(219団体)から「団体が発足していない」団体数(19団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-25 寄附金の増減（単一回答／活動分野別）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	200	8.0	16.5	44.0	13.5	9.5	8.5	24.5	23.0
福祉・保健・医療	60	11.7	13.3	45.0	8.3	8.3	13.3	25.0	16.7
社会教育	9	0.0	0.0	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	33.3
まちづくり	27	11.1	25.9	37.0	3.7	14.8	7.4	37.0	18.5
文化・スポーツ	19	0.0	5.3	47.4	36.8	5.3	5.3	5.3	42.1
環境保全	19	5.3	21.1	36.8	26.3	5.3	5.3	26.3	31.6
子ども	37	5.4	24.3	45.9	8.1	10.8	5.4	29.7	18.9
ボランティア支援	4	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
その他	25	12.0	16.0	40.0	16.0	8.0	8.0	28.0	24.0

※全体の数については、寄附金のあった団体(219団体)から「団体が発足していない」団体数(19団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

図表 5-26 寄附金の増減（単一回答／活動の中心 [年齢別]）

	(n)	増えている	やや 増えている	変わらない	やや 減っている	減っている	無回答	増	減
【全体】	200	8.0	16.5	44.0	13.5	9.5	8.5	24.5	23.0
20歳未満	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
20歳以上、34歳以下	8	0.0	25.0	62.5	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0
35歳以上、49歳以下	29	6.9	24.1	51.7	6.9	0.0	10.3	31.0	6.9
50歳以上、64歳以下	60	6.7	23.3	40.0	13.3	11.7	5.0	30.0	25.0
65歳以上、74歳以下	70	10.0	10.0	45.7	15.7	8.6	10.0	20.0	24.3
75歳以上	29	3.4	10.3	34.5	20.7	20.7	10.3	13.8	41.4
無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

※全体の数については、寄附金のあった団体(219団体)から「団体が発足していない」団体数(19団体)を非該当として減じた。

※「増えている」と「やや増えている」の計を「増」、「減っている」と「やや減っている」の計を「減」として記載した。

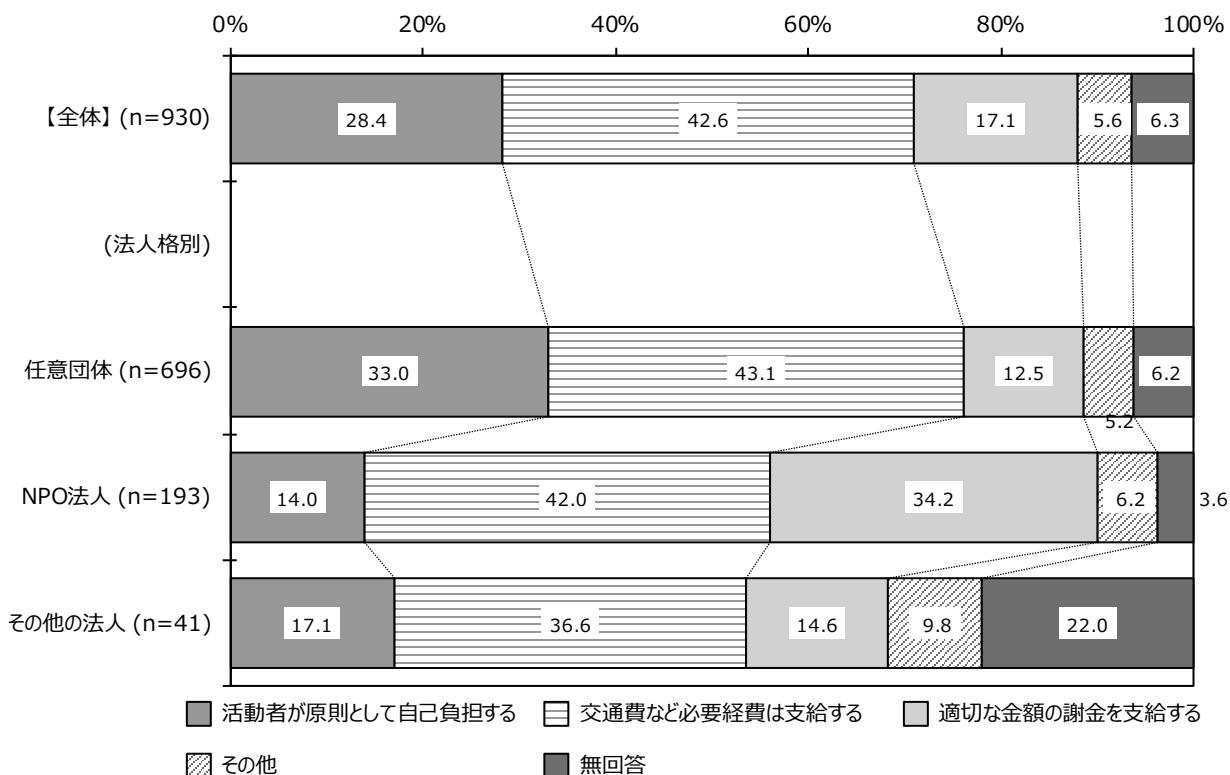
(5) 活動者に対する経費・謝金の支給

団体が負担が約4割、活動者が原則として負担が約3割

活動者に対する経費・謝金の支給については、「交通費など必要経費は支給する」(42.6%)が最も多く、次いで「活動者が原則として自己負担する」(28.4%)、「適切な金額の謝金を支給する」(17.1%)となっている。

法人格別にみると、「適切な金額の謝金を支給する」では、「任意団体」(12.5%)は少ないが、「NPO 法人」では3割半ば(34.2%)が支給している。

図表 5-27 活動者に対する経費・謝金の支給（単一回答／法人格別）



(6) 使用している事務書類等

名簿・収支報告書・活動計算書は約9割の団体が作成、保有

団体で使用している事務書類等では、約9割が「活動者や利用者の名簿」(89.1%)と「収支報告書、活動計算書」(86.7%)を保有している。次いで「明文化された規約・会則」(71.3%)、「事業計画書」(60.3%)、などと続く。これらに比べると、「ホームページ・ブログ」(27.3%)や「団体の公式SNS」(25.5%)、「会報・ニュースレター」(22.4%)は少ないが、前回調査からは倍増している（図表5-28）。

法人格別にみると、「任意団体」は概ね「活動者や利用者の名簿」(88.8%)や「収支報告書、活動計算書」(83.9%)は備えている。「NPO法人」は、これらに加え、「明文化された規約・会則」(90.2%)、「事業計画書」(91.7%)を備えている（図表5-29）。

また、「会報・ニュースレター」、「ホームページ・ブログ」及び「団体公式のSNS」については、「任意団体」が1割半ば～2割とあまり使用していないのに比べ、「NPO法人」はそれぞれ4割～6割台と使用する割合が高くなっている。

図表5-28 使用している事務書類等（複数回答）

	今回調査 (n)	今回調査	前回調査
活動者や利用者の名簿	930	89.1	2,478 84.9
収支報告書、活動計算書※1		86.7	75.9
明文化された規約・会則		71.3	57.7
事業計画書		60.3	50.5
チラシ		45.3	(前回不問)
団体の基本情報（連絡先や事業内容等）の公開		36.9	24.5
ホームページ・ブログ※2		27.3	14.6
団体の公式SNS※3			
【内訳】			
団体の公式Instagramアカウント(15.7%)			
団体の公式facebookアカウント(14.8%)			
団体の公式LINEアカウント(8.6%)			
団体の公式YouTubeチャンネル(4.2%)			
団体の公式X（旧Twitter）アカウント(4.1%)			
団体の公式TikTokアカウント(0.3%)			
会報・ニュースレター		22.4	19.3
専用の事務所スペース		19.4	15.2
相談できる税理士もしくは司法書士		10.2	6.5
無回答		-	5.0

（※1）「収支報告書、活動計算書」は前回は「決算報告書、収支報告書」

（※2）「ホームページ・ブログ」は前回は「ホームページ」

（※3）「団体の公式SNS」は前回は「SNSやブログ」

図表 5-29 使用している事務書類等（複数回答／法人格別）

	(n)	活動者や 利用者の名簿	明文化された 規約・会則	収支報告書、 活動計算書	事業計画書	会報・ ニュースレター	チラシ
【全体】	930	89.1	71.3	86.7	60.3	22.4	45.3
任意団体	696	88.8	67.0	83.9	51.0	16.1	40.8
NPO法人	193	89.6	90.2	96.4	91.7	43.5	60.1
その他の法人	41	92.7	56.1	87.8	70.7	29.3	51.2

	(n)	専用の 事務所スペース	団体の基本情 報（連絡先や 事業内容等） の公開	相談できる 税理士もしくは 司法書士	ホームページ・ ブログ	団体の公式 SNS
【全体】	930	19.4	36.9	10.2	27.3	25.5
任意団体	696	7.3	27.3	0.9	15.9	19.8
NPO法人	193	60.6	71.0	43.0	67.9	46.1
その他の法人	41	29.3	39.0	14.6	29.3	24.4